大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
一月二十六日
本紙 一部五錢 一ケ月壹圓
定價 郵税 一ケ月拾五錢
廣告 普通 一行壹圓五拾錢
料金 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

今議會に提出される 三億增税案内容

三十日税制調査會で附議

【東京國通】大藏省では三十日藏相官邸に税制調査會を開き今議會へ提出すべき戰時增税案を附議することゝなつたが原案大綱は左の通りである

△增税總額三億圓

△增税案内容

一、所得税第一種（法人）及び第三種（個人）に對して二割五分程度の增徵を行ふ第二種（社債、銀行預金等の利子）現行税率の端數を整理する程度の輕微な增徵を行ふ

第三種（個人）所得税免税點は現行千二百圓を千圓とする

一、臨時利得税 從來の利得税を延長する他に事變に依る戰時利得税を加味し昭和九、十、十一の三ケ年の平均利得と該當年度との差額に對し法人三割、個人二割の税率を課す、從來の臨時利得税と重複する分については税額の多い方をとる

一、法人資本税 現行税率千分の一を千分の一・五に引上げる

一、酒税四種に對しては現行一石四十五圓を五十圓に引上げ增徵分五圓に對しては藏出し課税を行ふ、ビールに對しては現行三十五圓を四十圓に引上げる

一、砂糖消費税 最高一割程度の增税を行ふ

一、ガソリン税 一ガロン當り十五錢に引上げる

一、通行税（新税）最低距離を三十粁乃至五十粁となし最低二錢見當の課税を行ふ

一、住宅新築税（新税）大體一萬圓以上の新築家屋（營業用を除く）に對しては一割の課税をなす

一、入場税（新税）劇場その他娯樂施設の課税を目的とし、入場料の一割の課税を行ふ

△税法施行期間 事變終了一ケ年とす

△地方税との關係 地方税の附加增徵を認めず

取引税中第二種の 課税率を引上げ

事變特別税法に編入

【東京國通】大藏省では今議會に提出すべき支那事變特別税法（假稱）において取引所取引税の税率を大巾に引上ぐべく研究中のところ、この程第一種（地方債、證券又は社債券の賣買取引）及び第三種（商品の賣買）に對する課税率は据置くこととし、第二種（有價證券、株式）の賣買取引に對する課税率を左の如く引上げることに決定した

甲、七年の期限をもつて履行期となすべき取引に屬するもの（短期淸算取引）に對する現行税率、賣買約定金額の萬分ノ二・七（臨時租税增徵法による）を萬分ノ四とする、即ち四割八分引上げる

乙、その他のもの（長期淸算取引）に對する現行税率、賣買約定金額の萬分ノ四・五（臨時租税增徵法による）を萬分ノ六とす、即ち三割三分引上げる

金の現送 藏相議會で言明

【東京國通】賀屋藏相は廿五日の貴院本會議における園田男の爲替相場維持、產金奬勵日本銀行の金準備問題等に關する質問に對し左の如く言明した

爲替相場維持は現下のわが國經濟狀態より見て絕對に必要な條件であり、從つてこのため必要であれば引續き金の現送を行ふつもりである、これは新產金を充當するか、この新產金の增產のためには產金鑛特殊會社を設立する豫定であり、この外新產金には特に鑛產税を免除して增產を奬勵し又民間の金使用を節約するなど極力產金奬勵策を講ずる方針である、日銀の正貨準備に手をつけるかといふ質問があつたが、これに對しては今後とも絕對に手をつけない覺悟であり、又これに反して現在では八億以上增加する必要があるとも考へてゐない

衆議院豫算總會

【東京國通】廿五日の衆議院豫算總會は午前十一時半開會若宮貞男氏（政友）病氣のため委員長辭任につき後任委員長として田子一民氏（政友）を全會一致推薦の後、小笠原三九郎、矢野庄太郎、平野力三氏等より參考資料提出の要求あり、同卅五分散會した

威海衛にも暴動

英陸戰隊治安維持に當る

【濟南廿五日發國通】確報によれば威海衛における治安は事變發生後比較的良好であつたが、皇軍の膠濟線確保後芝罘方面と同じく市長はじめ特別區專員公署、公安局等の首腦部は殆んど逃走して市内は全く無政府狀態となり、民警不良民衆等相應じて掠奪をはじめたゝめ去る十六日頃碇泊中の英國軍艦より陸戰隊が上陸、特別專員公署に本部を置き治安維持に當つてゐる、なほ去る二十日同地西方に於て鹽の掠奪に來た民衆と監視員とが衝突、女、子供を加へた多數の支那民衆がそば杖を喰つて多數の死傷者を出した、これら芝罘、龍口、威海衛附近の民衆は皇軍の手により治安回復を見たる青島、濟南の支那民衆を羨望してゐる、同地の邦人居留民の家屋財產の被害程度は不明

濟南居留民の財產掠奪さる 青島倉庫に保管の

【濟南廿五日發國通】濟南居留民二千名が引揚げに際して取纏め青島に運んだ家財類は去る八月三十一日青島引揚げの際青島機業倉庫に保管してあつたがこの程同大港倉庫の分は殆んど掠奪に遭ひ小港倉庫内に預けてあつたものゝみが辛うじて無事なることが判明した、右の家財類は居留民が漸く持出した身と替へ難い貴重な財產である、居留民は全く無一物になつたも同然で今更支那軍の暴虐振りに痛憤の涙を呑んでゐるが、それにも負けず裸身一貫をもつて更生の意氣に燃えてゐる

芝罘の暴動鎭靜

【濟南廿五日發國通】芝罘の暴動に關して當地に達したる確報によれば左の如くである

去る十五日皇軍の青島占領及び膠濟線の確保によつて公安局の首腦等がこぞつて南方に逃走し市内は無秩序となり、軍警及び保安隊約七十餘名が給料不拂ひに憤りこの機會を利用、午後一時頃一齊に市内目拔き商店を片つ端しから掠奪し、市中は大混亂に陷り、また商務總會々長を拉致して身代金三萬圓を要求、その後無警察狀態を續けること五日間、廿一日に至り殘餘の警察司法署員の宣撫によつて漸く鎭靜に歸した、被害は約百四十萬元に達するといはれ邦人の家屋の被害狀況は不明である、なほ龍口においても一月十三日軍警保安隊が叛亂を起し市中の掠奪をはじめ、當局者は南方濰縣方面に逃走したと傳へられてゐる

武勳を誇りつゝ 滿洲國軍凱旋

特に侍從武官を御差遣

今次支那事變勃發するや皇軍に參加して北支に出動した美崎少將の率ゆる滿洲國軍熱河支隊は赫々たる武勳をたてゝ二十七日凱旋歸國するが滿洲國皇帝陛下には特に郭文林侍從武官を奉天へ御差遣し優渥なる聖旨を賜ひその勞を犒はせられる

萬國郵政聯盟加入を 滿洲國眞劍考慮

大橋參議、森田司長の報告で

滿洲國の萬國郵便聯盟加入問題は滿洲國郵政制度の整備充實に伴ひ漸次政府部内において論議研究の對象となり主管部たる交通部は勿論關係部局において眞劍に考究されてゐるが、過般歐米視察の途より歸任した大橋參議、森田鐵路司長の右問題に對する各國政府就中、スイスの聯盟事務局の意向打診の結果、兩氏の歸任報告として

同問題の解決は滿洲國の郵政制度の完備、とりわけ滿洲國の國際的地位の向上等より見て目下の情勢が最も良好である

との結論を得たので同部では萬遺漏なきを期せんとしてゐる、右につき交通部某高官は左の如き意見を洩してゐる

滿洲國の郵便、爲替業務は實際上各國との間に何等の支障なく圓滑に連絡してゐるので、聯盟加入は只形式的のものであるが、政治的意味から考慮してゐる次第だ、何しろ外交上の手續が要るから直ぐに加入提起とは行かぬが、日下時期と方法を愼重に研究してゐる譯だ

この客觀情勢の適應性をキヤツチし一氣に同問題の解決を圖らんとする模樣の如くであるが、何分手續上日本政府の斡旋を必要とするのでこの點政府及び日本側と打合せの上

滿洲棉花公司 近く設備を擴張

實棉統制收賣の完璧を期す

滿洲棉花公司（資本金二百萬圓、四分の一拂込、全額政府出資）は昨年改組以來棉花統制法に基き著しくその機能を擴充し、生產棉花の收買販賣を一手に行ひつゝあるが、政府は實棉統制收買の完璧を期するため本年三月限り民間繰綿作業を停止し農家手持その他民間繰綿業者の所有棉を同公司にて買上げることになり、且つ本年度生產棉花は增產計畫により實棉一億八千萬斤の收穫が豫想されてゐるため現在の工場設備にては集荷その他繰綿處理作業不可能となり、近く工場增設、設備擴張、繰綿機購入の必要に迫られ、目下これが對策につき政府と協議中であるが政府ではふと同時に增資或は未拂込金額徵收の何れかを決定する筈である、しかして同社では取敢へず昨年度實棉收買資金として中央銀行よりの借入金一千萬圓の殘額約百七十萬圓をもつて設備の擴張及び繰棉機の購入を行ふことになり、過般來政府に對しこれが許可申請中であつたが、この程正式認可を得たので近く設備の擴張に着手することになつた

全滿實業廳長會議 廿七日開催

產業部では本年度豫算及び事業計畫に關し地方官廳との連絡を圖るため來る廿七日午前十時より本部大會議室に於て全滿の各省實業廳長會議を開催する事になつた、當日は產業部各司局の外關東軍、總務廳、經濟部より關係官出席して產業部大臣の訓示について、產業部官房會計科長より本年度產業部豫算說明、各司局長より夫々所管指示事項の說明あつて、各省希望事項の提出後懇談に移り、產業五ケ年計畫の遂行對策を中心に種々協議を遂げることになつた、而して本會議に於ける本部、各省との項目の打合事項に關しては來る二月十日各省農林科長及び殖產科長その他關係官を本部に召集し具體的方策を決定する筈である

聯盟理事會

廿六日壽府で開會

【ジユネーヴ廿五日發國通】聯盟理事會は廿六日ジユネーヴにおいて英國イーデン外相、フランスデルボス外相、ソ聯邦リトヴイノフ外務人民委員等各國代表出席の下に開會されるが同理事會の主要問題は小國側が强硬に主張してゐる聯盟規約改正問題で一方駐英大使郭泰祺、駐佛大使顧維鈞等の支那代表が列席するに徵し日支問題を再び理事會席上に持ち出すのではないかとの豫想も行はれて居り又最近の新事態に鑑み理事會を機にイタリーのエチオピア併合承認問題が各國代表部間に活潑に討議されるものと豫想される

滿鐵北支事務局 北京に移轉

【天津廿五日發國通】天津特別二區にあつた滿鐵北支事務局は、廿六日午前十時を期して一齊に北京に移轉することになり、局長以下從業員五百餘名は三個列車で北京に乘込むことになつた

滿業入の社員 百四十名決定

滿鐵より滿業入りする社員についてては滿鐵產業部庶務課において重工業關係社員につき個別的に交渉を續けてゐたがこの程百四十名が決定、來月早々人事課から發表されることゝなつた、この滿業入り社員の内譯は產業部鑛業課四十名、同商工課二十名、庶務課二十名、調査役室卅名その他で、これを第一回滿業入りとし引續き少數づゝの轉出者を見る模樣であるが、課員百數十名を有する鑛業課の技術的現社員の滿業入りを躊躇してゐるのは北支方面を始め技術者拂底の時節柄を反映してゐるものと注目される、なほ現產業部鑛業課長大岩銀象氏は滿業の傍系會社滿洲鑛山會社重役就任決定してをり、產業部課長級では同調査役黑田修三、渡邊成二兩氏が滿業入りの豫定である

植田大使大連着

【大連國通】植田全權大使は旅大巡視のため二十五日午後二時二十分着飛行機で大津州廳長官、丸茂大連市長、大村滿鐵副總裁等の出迎を受け來連、直ちに自動車で旅順に向つた（關東軍許可濟）

同人の陳述によれば、八月十七日北停車場から虹口路居德路の十字街附近は支那軍と避難民で大混亂を呈してゐたが、丁度午後二時四十分頃突如群衆の中から一日本人」と言ふ聲が起つたので見ると警戒中の軍隊派遣警官が背廣姿の二名の日本人らしきものに向つて暴力をもつて逮捕しようとしてゐた、一名の日本人がピストルを向けてかれ等を擊退せんとしたので、こゝに双方の間に猛烈なピストル戰が展開された、だが衆寡敵せず忽ちの中に二名の日本人は無殘にも朱に染つて倒れてしまつた、支那兵は兩名の死體を引取つて濁北虹江路、米公園路の十字路の空地に埋めて了つたこの陳述を得た憲兵隊では直ちに同地を發掘したところ二名の死體が現れたが既に白骨と化してゐた、然しその痛々しい骨相と言ひ、當時兩名着用衣服が原形を止め、更に目擊した支那人の陳述が當時の狀況に合致するとゝろによつて兩氏の壯烈な戰死々體に違ひないと確認されるに至つたものである

大前軍曹等 悲壯な最期判明

【上海廿五日發國通】今次上海事變の導火線となつた大山事件の直後一觸即發の危機にある上海北停車場附近において敵警戒線を突破して敵情視察を敢行中行方不明となつた上海派遣軍大前旭軍曹（和歌山縣上野町一ノ二）及び熊野島三ノ五十七、當時二四歲）敵夫通譯（大阪市此花區下福）の悲壯な最期の樣子が端なくも目擊中の一支那人の陳述によつて明かとなりこの程兩氏の死は名譽の戰死として立派に確認されるに至つた、日擊した支那人は閘北長江路二十七號居住の楊明泉で憲兵隊のたゆみなき並ならぬ苦心の結果探し當てたもので

宜昌を空襲 艦隊報道部發表

【上海廿五日發國通】二十五日午前十一時半艦隊報道部發表＝三原大尉指揮の海軍航空隊は二十四日極度の惡天候を冒し長驅湖北省宜昌飛行場を奇襲折柄同飛行場は白煙に包まれ雲低かつたが飛行場に散在せる廿數機を發見、危險を冒して急降下爆擊を敢行、飛行機十六機及び格納庫を爆破し、うち十機は炎燒せり、また他の一部隊は浙江省衢州、粤漢鐵路沿線各地を爆破せり

許大使香港へ

【上海廿五日發國通】許世英大使は廿五日午後二時半エンプレス・オブ・エシア號で上海より香港に向つたが、廿六日午後四時同地着の豫定である、許大使は同地に約二週間滯在して靜養の後、飛行機で漢口に赴く筈

周家灣地區で 敵大部隊擊滅

【滁縣廿五日發國通】廿四日午前七時津浦線明光西南三里の周家灣において佐々木少尉の率ゐる〇〇名のわが部隊は、敵の有力部隊と遭遇、敵は多勢をたのんで頑强に抵抗したが、佐々木少尉以下全員の猛擊實に五時間つひにこれを西方に潰走せしめた、敵の遺棄死體四十、わが方の損害は僅かに三名であつた

膠濟鐵道來月 中旬復舊見込

【青島廿五日發國通】不通の膠濟鐵路は目下陸軍の手により鋭意復舊作業中であつたが破壞された濰縣、大圩河の鐵橋も漸く應急修理の目鼻がつき來月中旬には復舊全通の見込みである

人事往來

着京

▲新宮忠三郎氏（朝鮮總督府外務省囑託）廿六日午前八時來京
▲北西佐々久氏（大日本鹽業會社營業課長）同午前九時來京
▲大島與吉氏（滿鐵社員）廿五日來京ヤマトホテル
▲田幡正明氏（會社員）同
▲野事嘉造氏（官吏）同
▲大西正弘氏（滿鐵社員）同國都ホテル
▲武内文生氏（同）同
▲加來之憲氏（大連交通）同
▲滿田芳雄氏（會社員）同
▲岡里廣氏（三井物產）同
▲香田藤一氏（煤鐵公司）同
▲筒井章氏（滿炭社員）同
▲岩崎又一氏（會社員）同滿ホテル
▲原田孝一氏（官吏）同
▲足立啓次氏（滿鐵社員）同中央ホテル
▲中村貞輔氏（同）同
▲大庭正氏（官吏）同 都ホテル
▲渡邊吉太郎氏（同）同
▲中隈二郎氏（三井物產）同
▲北村藤吉氏（官吏）蓬萊ホテル
▲家成經彥氏（滿鐵社員）同
▲光井與四郎氏（同）同
▲町田榮知氏（官吏）同富士屋旅館
▲田邊秀雄氏（同）同大都ホテル
▲關家道氏（滿鐵社員）同國際ホテル
▲土橋彝雄氏（官吏）同

出發

▲久保滿鐵理事 廿六日午前十時發はとにて奉天へ
▲西脇寬氏 二十五日奉天へ
▲佐々木久松氏 同
▲今村鴨馬氏 同
▲染谷保藏氏 同
▲尾形淸氏 同
▲辻村秀春氏 哈市へ
▲雪村元之助氏 同
▲谷口三郎氏 同
▲松林秀顯氏 鞍山へ
▲島崎和彥氏 同
▲西迫義人氏 同
▲五十嵐多一氏 奉天へ
▲大迫幸男氏 哈市へ
▲沼田爲次郎氏 鞍山へ
▲久保善司氏 大連へ
▲高濱亨氏 京城へ
▲小野八右衛門氏 敦化へ
▲平野哲五郎氏 奉天へ
▲宮澤亨氏 同

その日く

□ 敗軍の將を殺し續けるとしたら、今に將領が一人もゐないことにならう

□ わが友邦ありと、この際ソ聯の獨裁派だけが苦笑して居るかも知れぬ

□ 議會の論戰熟あるも當然であらう、電力案の問題なのだから

□ 調停委員すらりと並ぶ、職業の各分野を混へ五族こゝに融和して

□ 紀元節へあと五日、南方の新生活運動者たちも今日となつては言ふ事があるまい

實戰を目のあたり 南京攻畧寫眞展

廿八日から三日間三中井で

滿鐵弘報課挺身の至寶

本社後援

世界戰史に輝く一頁を飾つた皇軍南京攻略に身を挺して參加した滿鐵弘報課員が危險にさらされ撮影した南京攻略寫眞はまたゝ得がたき貴重資料として各方面から絶讃を浴びてゐるが滿鐵新京支社弘報係〃はこれを一般に公開し歷史的快擧を後世に傳へるべく本社後援にて二十八日から三日間大同大街三中井百貨店五階で展覽會を開催することになつた、陳列する寫眞は白茆口の敵前上陸から順を追つて爆撃行、南京總攻擊戰、勝つて南京入城式、ついで戰歿戰士の慰靈祭、陣中スケッチ、占領後我軍のため治安回復した南京市街、市中に貼られたポスターの順序に六十二點に上つており一見して皇軍の活躍に感謝の涙を催すと共に全身の躍動するを覺へる、なほ目録は左の如くである

南京攻略寫眞目録

▲白茆口の敵前上陸
一、白茆口附近江上を壓する我輪送船隊
二、鐵舟に乘つて岸に迫る皇軍勇士
三、江岸に殺到する皇軍
四、壯烈極まりなき白茆口の敵前上陸
▲爆撃行
五、交戰地を俯瞰する觀測氣球は我軍のもの、一方の爆煙立上れるは敵陣地
六、爆彈投下の瞬間
七、無錫附近敵陣地の爆擊
八、無錫附近敵陣爆擊
九、太湖を越へて
一〇、南國を爆擊す
一一、南國の爆擊
▲南京總攻擊
一二、紫金山砲擊戰
一三、我軍の砲火に燃ゆる夜の紫金山
一四、紫金山攻擊の我觀測氣球
一五、中山陵占領—感激の萬歳十二月十三日
一六、中山門に殺到、城壁をよぢ登る〇〇部隊 十二月十三日
一七、中山門に殺到、城壁をよぢ登る〇〇部隊
一八、封鎖された城門を乘越へ市内に殺到する〇〇部隊—中山門
一九、中山門占領殊勳の〇〇部隊
二〇、部隊旗燦として、紫金山下凱歌高し—
二一、城門占領後部隊を整へ直に市街戰に轉ず 十二月十三日
二二、工兵隊の城門開放作業中山門
二三、城門開放の成功に揚る歡呼
二四、間髮を入れず市内に突入する戰車隊
二五、市内の掃蕩に奮迅する戰車
二六、中華門占領!城頭に揚る日章旗
二七、占領の時間、祖國に響けと叫ぶ勇士の萬歲
二八、中華門激鬪の跡
二九、南京城内の砲擊
三〇、城壁上より城内の敵の據點を擊滅す
三一、燃ゆる南京
▲我大使館
三二、開かれた我大使館
三三、大使館の塔上に揚る感激の日章旗
▲南京入城式
三四、入城式に參加する陸軍部隊
三五、同 海軍部隊
三六、幕僚を從へ中山門より入城する松井最高指揮官
三七、入城式に參加、肅々と進む陣歿將兵の英靈
三八、入城式々場國民政府に入る松井將軍
三九、揚る國旗の下、遙に東天を拜す右より松井最高指揮官、長谷川司令長官、一人おいて朝香中將宮殿下
▲慰靈祭
四〇、南京に於ける陸海軍合同戰歿者慰靈祭式場
四一、慰靈祭に於ける松井最高指揮官の弔詞
四二、慰靈祭に於ける長谷川司令長官
四三、慰靈祭に御參拜あらせらるゝ朝香中將宮殿下
▲陣中スケッチ
四四、涙ながらに書くは戰友の墓標
四五、南京近し!京滬鐵道の復舊に活躍する鐵道隊
▲占領後の南京
四六、南京を睥睨する城壁上の我步哨
四七、餘燼尚消えやらぬ市内の展望
四八、國民政府に日章旗翻る
四九、國民政府廳舍
五〇、主席林森の室
五一、敵の參謀本部
五二、故宮飛行場内のトーチカ陣地
五三、我空軍に擊墜された敵機の殘骸—故宮飛行場
五四、故宮飛行場格納庫内に殘された敵の飛行機
五五、防空宣傳も今は空しく
五六、防空壕の入口
五七、便衣を纒ひ捕虜となつた敗殘兵
五八、十萬の避難民を收容した南京避難民區
▲ポスター四種
五九、失地恢復
六〇、漢奸狩り
六一、徹底抗戰
六二、防空宣傳

"日毎に戸外 日增しに健康"

戸外保健週間標語一等當選

松井和子さん

愛國運動首都聯盟主催戸外保健週間の催しの一つとして曩に標語を募集中であつたが全部で四百三十の應募を見たのでこの程審査の結果左の如く當選者を發表した

一等
日毎に戸外日增しに健康 新京 松井和子

二等
あびよ日光輝く健康 大連 田村淳子
明るい戸外輝く健康 大連 田村元雄

三等
揃つて戸外揃つて健康 新京 廣武一
親しむ戸外漲る健康 四平街 岩脇淳三
老いも若きも戸外デー 新京 松井治子
外が光れば健康だ 撫順 石井冠幸
あびよ日光高めよ銃後 新京 松井和子
　新京 保健子
　新京 高原朝風
　大連 田村元雄

戸外週間映畫會

戸外週間の映畫會は廿九日午後二時より協和會館講堂で開催せられるがプログラムは左の如く決定した

一、ドイツ文化映畫ドレスデレ(一卷)二、大空を翔ける(一卷)三、事變ニュース(二卷)四、新興作品「軍國母の手紙」(七卷)その他スポーツ映畫

銃器無許可所持者 速かに屆出でよ

既報、治廢後銃砲火藥所持者に對し完全なる取締り實施のため首都警察廳保安科に於ては銃實臺帳の整理を急ぎつゝあるが、更にこれを契機として銃器の無許可所持者に對しても二月末日迄の屆出者に對してはその出所等につき深く追窮するところなく許可證を下附するものでその屆出を獎勵してゐるが現在屆出者皆無の狀況にあり若し期限經過後發見の場合は嚴重處罰せられるのみならず絶對不許可の方針でありこの際寬大の態度を以つて臨まんとする當局の眞意を汲んで無許可所持者は進んで屆出でを要望されてゐる

戰跡を偲ぶ 參拜團体募集

卅一日夜新京發一日歸來

滿洲步四會、新京長勇會、新京驛ツーリスト・ビユーロー主催本社後援の「双城堡戰蹟記念碑並哈爾濱忠靈塔及志士之碑參拜團」は發表以來時宜に相應しい旅行團體として續々參加方申込まれる狀態であるが、本團體は國民總動員の秋過ぐる滿洲事變に昭和七年一月卅一日の双城堡激戰の跡を偲び更に日露の沖、横川兩志士の碑に詣でる有意義な旅行で日程も多忙な人々の爲に日歸りの便を計つてあるもので尚豫定人員に余裕が有るから希望者は至急長勇會(三、三七二八)新京驛(三、三二七六)ビユーロー(三、三三九三)へ申込まれたいと、詳細は次の如くである

△旅 程

第一班 新京發卅一日午前零時、双城堡着同五時四十一分、同發同十時五十分、哈市着同十一時四十二分、同發午後十一時三十分、新京着一日午前七時十分
第二班 哈市宿まで第一班と同樣、哈市發三十一日午後五時三十分、新京着同十一時

△會 費

金六圓(汽車三等急行料、哈市におけるバス代、朝晝食を含む、夕食は自辨)

"お宅のボーイは大丈夫ですか" 竊盜の二ボーイ捕はる

犯罪豫防に備へるその一つとして身元不明のボーイについても警戒を忘れぬやうにと當局の注意もある折柄油斷大敵を如實に示したボーイの竊盜二件

▲廿五日午後二時頃日本橋通八十番地先路上を身分不相應の洋服を風呂敷一杯抱へて徘徊する擧動不審の一滿人を中央通署財前刑事が發見本署に連行取調べの結果右は河北省生れ市内曙町四丁目一四ノ四片岡豐藏氏方ボーイ譚玉喜(二〇)で譚は二十四日午後一時三十分頃家人の隙を覗ひ主人の洋服七、八點時價五百圓餘を竊取逃走、入質せんと徘徊中を逮捕されたものである

▲市内平安町一丁目三、平安莊伊月方に於て廿四日午後十一時より翌午前七時頃までの間主人の七十圓入鹿皮二つ折財布を何者かに竊取され屆出により中央通署谷本刑事檢證の結果、舊臘より同莊にボーイとして雇はれた山東省生れ李書文(一七)の擧動に不審を抱き警戒中廿六日午前七時頃主家に内密で荷物を持出し逃走せんとするを逮捕取調べたところ李は前記犯行のほか以來同莊止宿人の現金所持品を竊取せる旨自白した、餘罪目下取調べ中である

日滿技術工養成所 秋田に設立

滿洲國政府發表=政府においては鑛工業關係技術員及熟練工の養成に付各般の對策を講じて居るが、その一部として日本内地にも特別の養成機關を設ける事となり日本財團法人として日滿技術工養成所を設立することに決定した、本養成所は東大助教授工學博士隈部一雄氏をはじめ日本の學界、官界の專門家の積極的援助の下に滿洲に最も適當な優秀萬能の指導職工たるべきものを養成せむとするのであるその設立準備は既に着々進行して居り、設置場所は各般の條件を考慮して秋田に決定し四月より開所の豫定となつて居る、なほ養成人員は每年五十名、入學資格は高等小學校卒業程度、養成期間三箇年で刻下の技術員不足に對處する應急措置とは云へないけれども今後滿洲國鑛工業を健全に發達せしむるに不可缺とも云ふべき優秀萬能職工を養成すると云ふ點でその成果を期待されて居る

結核豫防の模範建築 入選者決定發表

一等は花田、山崎兩氏の合作

民生部保健司内滿洲結核豫防協會では曩に一般に模範的保健住宅の設計圖案を懸賞募集中であつたが七十餘點の應募をみたので、笠原營繕需品局長、臼井關東局技師、桑原營繕處長、小坂民生部技正、相賀宮廷造營科長、鈴木大德公司事務董事等の手許に於て審查中であつたが、二十六日左の如く入賞者を決定した

一等
新京中央銀行建築事務所 花田義男
　山崎忠夫
二等
新京中央銀行建築事務所 山尾忠三
　佐久間清
關東局學務科 野口敏雄
三等
大連横井建築事務所 荒井定吉
大連宗像建築事務所 山戸二三
新京大德公司 高橋秀年
▲選外佳作
(大連) 衛藤仁三郎
(新京) 加藤勉
(新京) 益邑義夫 宋松忠常 藤本精一(合作)

有獎儲蓄債權の賣行良好

昨年末滿洲興業銀行より賣出した有獎儲蓄債券の賣行は豫期以上の好成績を示し滿人の應募者は五〇%に達して首位を占め、その内譯は商人、農民の順序であるが、海拉爾方面では白系露人の應募者も續出した、現在地域別應募枚數は左の如くである

新京三八、七五〇、奉天三七、八七〇、哈爾濱三〇、〇〇〇、安東二、〇〇〇、鞍山五、〇〇〇、吉林四二〇〇、撫順四、〇〇〇、其他四九、一八〇、郵局二〇、〇〇〇

舊正爆竹取締り

爆竹の音に明ける滿人達に待たれた舊正月も早や日睫に迫り數日にして迎へる舊正月に慣例として街の辻々に或は小路の奧に打ち鳴らす爆竹の取締りについては廿五日首都警察廳より左の如く使用日時及場所を決定した

一、使用日時
▲一月三十日(舊十二月廿九日)自午後十時、至翌午前二時▲自一月三十日至二月四日(自舊十二月卅日、至舊正月五日)每日自午前八時至午後五時▲二月五日(舊正月六日)自午前九時、自午後三時至午前八時▲自二月十三日至二月十五日(自舊正月十四日至正月十六日)自午後七時至午後十時
二、強風の際は使用を禁ずること
三、使用禁止場所
1、多衆集合の場所2、可燃性質物堆積の場所3、人家稠密の場所4宮内府附近5、官公署、學校、病院附近其他危險の虞ある場所

尚ほ右決定事項に對して違反した場合は嚴重處罰の方針である

奉天省警務廳 股長人事決定

奉天省警務廳における股長人事は左の如く決定した

△警務科
警務股長事務官 上田定次郎
企畫股長屬官 渡邊公志
經理股長屬官 保呂草理兵衛
△警備科
警備股長警佐 渡邊均
清鄕股長警正 張興武
△特務科
特務股長警正 早瀨幸雄
特高股長屬官 西尾斧次郎
外務股長屬官 田中恒男
△保安科
保安股長事務官 谷口新五郎
交通股長屬官 李家祺
△刑事科
防犯股長警佐 鈴木民之
鑑識股長屬官 伊藤次郎
△衛生科
衛生股長技正 竹内卓
保健股長技佐 崔儒信

營繕需品に關する官制改正案 二十七日公布

滿洲國各機關の營繕に關する事務は別に定むるものを除きすべて營繕需品局の統制監督に下置き、技術及び經費の合理化をはかることゝなり、十七日の國務院會議において右の改正案を可決し、參議府の御諮詢を經たので、廿七日勅令をもつてこれを公布即日實施することゝなつた

敷島錦丘兩高女 書道展開催

敷島、錦丘兩高女では來る二十九日より二月三日迄寶山百貨店に於て書道展覽會を開催するが優秀な作品百余點で盛會が豫想されてゐる

協和會娛樂日

協和會首都本部では、七月二十五日に協和會が正式發會せられたので每月二十五日をもつて協和會員の娛樂日と定め第一會議室を一般會員に開放して各種の娛樂設備を施して一般會員の融和に努めることゝなつた

柴崎總領事代理 令孃お目出度

新京總領事代理柴崎白尾氏令孃磯谷さん(二三)は豫て婚約中であつた東京世田ケ谷北澤一ノ二四元帝大教授工學博士田中豐太氏令息海軍主計中尉田中襄夫氏と愈よ婚約整つて過般靜夫人は令孃を伴ひ東上廿七日東京九段軍人會館に於て華燭の典を擧げることゝなつた、新郎は今次支那事變勃發と共に〇〇艦隊旗艦〇〇に乘組み上海方面に出動この程赫々たる武勳に目出度凱旋更に新たなる任務に就く未來を囑望されてゐる海の勇者である、新婦は廣島女學院卒業の才媛、卒業後溫かき父母の膝下にあつてみつちり日本女性としての教養を積んだ溫順明朗なる近代的女性である

お兄さん 今年も舊正月迄にはいつもの甘栗太郎の小包を送つて下さいヨ太郎でなければ駄目ヨ 郷里の妹より

支那事變記念章牌

大阪市北區新川崎町造幣局内泉友會で左記の通り支那事變記念章牌を調製一般に頒つことゝなつた、種類は陸軍と海軍、何れも青銅製直徑一寸八分、各一個ケース入八十五錢送料滿洲國へは三組まで四十五錢、送金は同會社、郵便爲替、銀行爲替、振替は大阪七七六三六番

陸軍(直徑一寸八分)表面我が陸軍の精鋭が北支綏遠數百里の戰線に不滅の武勳を立て進擊する攻城野戰の姿を現はしたるものなり、裏面陸軍の擊機が北支の空に勇姿を現はし飛來の樣を雄里の長城、鐵路森と共に表はし周圍に爆彈を圖案化し配せるものなり

海軍(直徑一寸八分)表面膺懲の征師に燃ゆる我が海軍の將兵が屋上より猛然と敵陣目がけて猛射を浴せる樣と遠く戰禍に燃ゆる上海市街とを現はしたるものなり、裏面精悍なる海軍機が烈々の鬪志を鵬翼に漲らせつゝ編隊飛行の有樣を南支の海圖の上に現はし中央に爆彈を現はしたるは敵陣擊破を表徵したるものなり(寫眞は右陸軍左海軍)

市公署移轉開始

特別市公署では愈よ二十六日をもつて大同廣場の國建二階に引越しを開始し、二十六日中には市長、副市長、庶務科の引越しを終了する筈で係員總動員でビール箱に書箱を詰込みトラック十台で運搬した

武部總長歸任

東上中であつた武部關東局總長は廿七日午前八時十分新京驛着列車にて歸京の豫定

蒙疆代表歸任

廿三日來京した蒙疆聯合委員會代表陶克陶、杜運宇、馬永魁の三氏は七百萬民衆の總意を代表して關東軍、滿洲國各機關に挨拶に廻り、今後の指導と援助方を願ひ豫定を終り廿六日午前十時新京驛發はとにて日滿多數官民の見送りを受けて歸途についた

全哈爾濱再勝

オール哈爾濱對滿洲醫大アイスホッケー定期第二回戰は二十五日午後一時十五分から醫大リンクで開催、一對〇でオール哈爾濱再勝した、閉戰午後二時四十分

オール哈爾濱 1{0-0 1-0 0-0}0 滿洲醫大

新潟縣人會懇親

新潟縣人會では來る廿八日午後六時より松翠に於て新年懇親會を催す、會費五圓多數の出席を希望す

豐泰號カバン店 大賣出し

ダイヤ街の豐泰號カバン店では今般閉店に付在庫品の整理大賣出しを二十六、二十七日の兩日に亘り祝町太子堂にて催すことになつた出品は各種カバン數百點にて普通市價の半額にて提供するそうである

遊覽バス案内孃 新人募集

新京バス會社では陽春四月より例に依つて市内觀光遊覽バスを運行するがサービスの萬全を期するため早くも明快なガイドガールの訓練に取りかゝり新人募集中である、われと思はん女性は二十八日午前十時迄に大經路の會社へ履歷書並に醫師の身體檢査證を携へ出頭され度いと、十六才以上二十五才迄の明朗快活言語明瞭な女子を試驗の上二名採用し月給は六十五圓、被服を給する由

あす (廿七日)

▲戸外保健週間第五日 體力測定會運動寫眞展、ニッケ
▲南京攻略寫眞展、三中井

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民唱歌(東京)内田榮一▲八・〇〇管絃樂(東京)日本放送管絃樂團▲八・四五落語(大阪)蝶之助、林芳男外

映画と演藝

ガルボの戀 相手はストコウスキー

◇…銀幕の明星グレタ・ガルボはクリスマス休暇を故郷スエーデンで過すべく十二月中旬こつそりニューヨークを出帆、ストックホルムに向つた

◇…人嫌ひなガルボ、例によつて新聞記者を避けるにいろいろ苦心したので、新聞記者はガルボがハリウッドを出發したことを少しも氣付かず、ニューヨーク出帆間際にやつと彼女の姿を見付けたが間に合はず切齒扼腕してゐた

◇…處が出帆に際し圖らずも豫てガルボと結婚するとの噂が高かつた「オーケストラの少女」の主演者レオポルド・ストコウスキー氏が唯一人見送りに來て居たのが發見されガルボ、ストコウスキーの結婚説は殆ど眞實性を裏書されるに到つた

◇…ストコウスキー氏は十二月初旬夫人と離婚したが、夫人が離婚訴訟を提出した理由は、氏がガルボと親密になつたゝめであるとされて居る位なので、ガルボが休暇を終つて歸米するのをまちストコウスキー氏はガルボと式を擧げるだらうと噂が專らである

日本映畫界巨匠 零下卅度の八達嶺に相會す

東和商事製作による「東洋平和の道」は日支兩國人提携の下に大同に十三陵に酷寒を冒して涙ぐましい努力の撮影を續けてゐるが、去る一月六日に萬里の長城を背景とする場面撮影の爲零下三十度の八達嶺にロケーションを行つた

一行は鈴木重吉監督を始め補導張迷生氏、青山唯一氏カメラマン藤田英次郎氏、それに主役俳優二名、目下北支視察中の筈見恒夫氏も一行に加つてゐた、處へ偶然にも北支來遊中の松竹城戸四郎氏、清水宏氏の二名が見物の爲來合せ蒙古風吹き荒む八達嶺には期せずして日本映畫界の巨匠が相會したのであつた

「東洋和平の道」主演者の日本訪問

東和商事製作、日支第一回協同作品「東洋平和の道」は大嚴寒を冒して撮影を續け、大同、張家口、八達嶺、明十三陵等のロケーションを終へ、目下は北京及び昌平縣で撮影を行つてゐるが、これも間もなく終了するので、一同は愈よ二十九日塘沽發二月二日神戸着の長安丸で憧れの日本に來朝する事になつた

一行は張迷生氏はじめ、白光、李明、仲秋芳の三女優及び徐聰、李飛宇の二男優で、監督鈴木重吉氏、カメラマン藤田英次郎氏、マネージャー青山唯一氏も同時に歸京する、滯支中の筈見恒夫氏は一行の歡迎準備に一足早く二十一日歸京したが、彼等の來朝は支那事變以來最初の日支交驩をなすものとして種々の歡迎準備が企てられてゐる

新興題名募集映畫「母の魂」決定

新興東京が今春の超大作陶山密脚本、田中重雄監督の「母」をテーマとする題名を懸賞募集したが、果然、これは全國的な大反響を呼び、物凄い盛況を呈し、遂に締切日には總數五千三百二十九通に達した、情報部では締切と同時に、これの統計を採つたがその結果、八百三十七通の壓倒的多數を以て「母の魂」が最高位と決定した

君と踊れば

▽英ゴーモン・ブリテッシュ作品「永遠の緣」のジエッシー・マシユーズがロバート・ヤングと共演する映畫で、マリオン・デイツクスのオリヂナルものによりヴイクター・サヴイルが監督に當つたミユージカルもの、コーラスガールが有數なレヴユー團に働きたいと願つたが斷はられて悲觀してゐると、偶然知り合つた新聞記者が巧妙な宣傳によつて彼女をピカ一スターとして賣出すまでの經緯、これにマッシユーズの唄と踊りが彩りとなつて大きな魅力を發散する、長春座廿九日封切

サボテン

非常時に應じてミス東洋ではオール女給か自發的に衣類は人絹か銘仙を着ることにきめました▼その上陸軍に對しては無言の勇士〃軍用犬〃〃傳書鳩〃を海軍に對しては〃軍艦旗〃を献納するといふ變つた運動を起し、銃後女性の至誠を披瀝するのだと意氣込んでゐます、皆さんも一口乘つてやつて下さい▼十八番と申せ色々あるにはあるもんである「何を言つて居やがるんだい、平等で行きやしよ、平等ッテなわたしの眞理なんでゲスからナ」といとも戸板に水の如く啖呵を切る吉野町よしや支店の女將、これがおかみの十八番だ、勿論一杯機嫌の明朗なるユーモラスではあるが、心臓に鎧なくして聞き得べん哉である、當人一くさり啖呵を切つたあとで「変し之れで男だつたら先づ國定忠治でゲス」とはどんなもんです

雜音

長春座、帝キネ、銀キネ、銀キネの大都作品を除いて他は二番以下のプロ▼長春座は寛プロ「雪の夜の謎」と「女よ何故泣くか」の二本、松竹プロの間隙を掩ふの二本だが餘り期待も出來まい▼帝キネは「マヅルカ」と「自由を我等に」の歐洲もの全プロ、フオルストとクレールが並んでゐるのは見ものだが、難を言へば些か使ひたしの氣味あり魅力を缺く▼何れも舊正を前にしての低調な番組である

木曜 己未 先勝 破 非宿 一月二十七日 舊十二月廿六日

東京・本郷・神誠館

●一白の人 新しき事に手を出す時は後日悔い有るべし南と北と庚が吉
●二黑の人 内を調ふを先にすれば外は自ら順に行くべし東と南と丙が吉
●三碧の人 一時的の利慾に心を驅れば大敗を招くべし西と東と丙が吉
●四綠の人 獨立にて事を企つる時は仕損じ多かるべし巽と乾と丙が吉
●五黄の人 事の半ばにして深き迷ひに入り敗を招く日東と南と北が吉
●六白の人 人の言ふことに氣を奪はれぬ樣すれば吉日巽と壬と庚が吉
●七赤の人 内も外も吉き日婚約入學始業普請何れも可辛と壬と庚が吉
●八白の人 平穩の如くにて内に險嶮の氣の潜み居る日東と南と北が吉
●九紫の人 目上の引立てある吉日思はざる福も入來る乾と甲と乙が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 (3X3)三三二五 營業局專用 三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

戰時經濟政策の根本方針を說明

衆院豫算總會 藏相長廣舌振ふ

【東京國通】廿六日の衆議院豫算總會は午前十時半開會一、昭和十三年度一般會計歲入歲出總豫算案 一、同各特別會計歲入歲出豫算案 一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要するの件 一、(追第一號)昭和十二年度一般會計歲入歲出豫算追加案、を一括議題に供し賀屋藏相ならびに木戶厚生相より軍事扶助費の增加に伴ふ十二年度追加豫算第一號に關する說明をなしたる後右追加豫算第一號に對しては質問を省略し直ちに採決の結果全會一致これを可決、ついで質疑に入り勝正憲君(民政)先づ十二年度歲出豫算節約額及び公債發行高につき數字の說明を求め

谷口主計局長 一般、特別兩會計を合せて二億二百萬圓の節約である、また公債發行豫定額は三十三億九千萬圓でその中十三億圓が發行濟みである

勝正憲君(民政) 臨時軍事費追加豫算の公債發行額は何程の豫定であるか

藏相 目下のところ未定である

勝正憲君 大藏大臣は二百億三百億の戰費に怖れるに足らずと述べてゐるが公債消化について如何なる具體策を有するか

藏相 自分は國力より見て戰費に心配ないと考へるが數十億の公債を償還するためには一國經濟力の總體より考へ經濟全體が健全に運行することが根本の必要と考へる、これがためには金と物との調整が何よりも緊要でありまた金利水準の維持を圖らねばならぬ、これによつて國債市價の安定を圖るとゝもに一面資金調整法を活用して生產力擴充、物資の需給調整をはかり、また輸入の抑制消費節約貯蓄の奬勵をはかる必要がある以上が根本方針であるがこれを別言すれば、金融が逼迫してゐるときは日銀において出來るだけ公債を引受け、金融が緩慢となれば公債の公募、小額公債、割增金附貯蓄債券の郵便局窓口賣出など行つて民間の資金を吸收するのである、要するに公債消化の爲には戰時の總ての經濟政策が相俟つて達成し得られるのであると戰時財政々策についてやゝ長廣舌に說明し

勝正憲君 藏相は短期公債の方が將來適當と考へてゐるか

藏相 情勢に應じて長期、短期何れも必要と考へる

勝正憲君 公債の郵便局賣出しは將來も繼續するや

藏相 戰時において國民が公債をもつことは國家に奉仕する一方法であり、今後もますますこれを涵養する必要ありと考へる、公債消化政策の上からみれば勿論補助的手段に過ぎない

勝正憲君 藏相の物價騰貴對策如何

藏相 物價對策のために通貨の收縮をなす必要はないと考へるが、問題は物資の需給を調整することにあると信じ、生產力の擴充、貿易の統制をはかり、これと併せて消費節約、暴利の取締りなどを併行して行きたいと思ふ

勝正憲君 最近三ケ年の產金額の計數如何

小金鑛山局長 昭和十、十一、十二年の內外地產金額合計は百廿六トン、一瓦三圓七十七錢で計算すれば十二年は一億五百萬圓、十一年は一億三千八百五十萬圓、十年は一億九千二百萬圓である

勝正憲君 日滿兩國一體とする昨年の國際收支如何

藏相 日滿を通じて見れば貿易入超額六億三千萬圓よりも更に大きいと見なければならぬ

勝正憲君なほも輸出振興策について質せば

商相 國際通商關係の不自由より來る支障は避け難いから、その基礎に立ち求償主義貿易、爲替協定の如き方法により努力したいと考へてゐる

と答へ午後零時十五分休會

北支の重要事業は國策會社で經營統制

【東京國通】衆議院豫算會議は午後一時五十分再開

勝正憲君(民) 日支兩國經濟工作につき今後如何なる方針をもつて臨むか

外相 將來北支においてもそれぞれ國策會社を興しその經營の中心に當らしめたい、北支の主なる交通、通信、發送電、鑛山その他重要事業につき直接國策會社が當るか或は別個に會社を興すか何れにするも日支双方の利益に關係する事業は統制してこれに當る考へである、殊に北支は目下軍の占據地域であるためその必要上着手してゐる事業もある、これは上海方面においても同樣、將來國策會社の統制のもとにおいてやつて行きたい、外國資本との調和を圖る建前からも有力な資本の必要があると思ふ

勝正憲君 北支の國策會社は將來どういふ方針で經營するか

外相 國策會社については未だ明確に說明出來ない狀態にあるが、その設立が遲れても經濟工作上支障なきやう方法を考へてゐる

勝正憲君 北支幣制問題については如何なる方針をもつて臨むか

藏相 北支の有力な銀行を網羅し新政權も出資して發券銀行をつくり現在發行されてゐる紙幣は漸次これを吸收せしめる、わが國はもとよりこれを援助する考へである

勝正憲君 北支紙幣制と圓との關係はどうするか

藏相 圓と等價常態になるやう漸次進めて行く方針である

勝正憲君 北支產業開發のため鐵道機械など外國から輸入する場合貿易上の決濟は日本の方でしなければならぬとするとわが國は國際收支の上で影響を受けることはないか

藏相 北支經濟工作中鐵道計畫の如きは相當具體的なものをもつてゐるが萬事がその通りゆくには相當の時を要すると思ふ、その間においてある期間北支において處理しなければならぬこともあり、北支新政權の經濟工作が順調に捗るやうに努めねばならない

勝正憲君 政府はこの際中央地方の負擔均衡を圖るため地方財政補給金を增額して交附規定を改定する考へはないか

內相 一億圓の交附金で充分なりとは考へてゐないが國家財政上已むを得ないと思ふ、交附規定については本年度の業績を考慮し適當の方法を講ずる考へである

勝正憲君 日滿產業政策の根本方針如何

首相 日滿共存共榮の方針に變りはない

原對滿事務局次長 日滿經濟一體の精神に則つてゐるので日本の工業や農業に支障を及ぼす如き滿洲の產業は成立し得ないといふ兩國間でこの點につき適地適應主義に基き緊密な連絡をとつてゐる

今回の事變は大きな思想戰

日滿支經濟、文化の提携に目標 支那を犧牲にせず

次いで

砂田重政君(政友) 近年世界は各國とも國防計畫の擴張に專念しつゝあるが偶々支那事變勃發によつて國防計畫の必要はいよいよ加つて來た、陸海軍においては事變が長期にわたるも世界のかくの如き情勢に對處して國防計畫に安固たることを期し得るか

陸相 これに對抗し得るやう豫算その他の上で全力を盡してゐる

海相 海軍としては第三國の情勢をよく考へて遺憾なきを期するが今日においては國防上何等の心配はない

砂田君 對支問題には思想的經濟的兩方面の背景があり前者はコミンテルンより、後者は外國資本より絕えざる援助が行はれてゐる、對支問題解決のためには一面戰ふとゝもに一面文化的方面より支那民衆の思想を誘導することが必要と思ふが如何

首相 今回の事變は一つの大きな思想戰である、すなはち共產主義についばまれた支那民衆を導き眞に東洋平和の確立のため日支民族が提携することが根本である、これがためには先づ北支において工作に着手すべきだと思ふ

砂田君北支における工作の具體化について質し

外相 事變の將來について文化工作の必要なるは勿論である、これに對する政府の方針は從來文化機關に從事せるあらゆる方面より人を派するのみならず現地において適當に團體を組織やして日本の精神を織込ますやう大學其他において支那人向の思想言動を導く考へである、これ等に對しては充分盡して行かねばならぬと思ふ

砂田君 蔣政權が餘命を保ち法幣が相當の高値を保つてゐるのは英國の經濟的援助があるからである、故に蔣政權を叩き潰すには兵力のみならずその他の政治的手段を援用して經濟的にその手足をもぎとることが必要と信ずる、日滿支三國を通ずる經濟建設計畫は何を目標とするか

首相 終局の目的とするところは經濟ブロックの建設にある

砂田君 經濟ブロック設定の理想は何處に置くか

首相 日滿支平等互惠の經濟提携を成立せしめる考へで支那を犧牲としてわが國の繁榮を迎へることは目的とするものでない

砂田君 極東には世界の軍備に緊切な重要資源が橫はつてゐる、これ等は日滿支經濟ブロックの手で抑へねばならぬ、この重大なる際外資輸入を考へるとか、支權益を尊重するとか言するのは無用の言辭ではないか、帝國政府はわが國の必要については最も積極的に闡明すべきである

砂田君ついで舌鋒を滿鐵改[illegible]に向け

滿洲重工業株式會社はどういふ考へで出來たか、將來の滿洲經濟指導方針と[illegible]

[illegible]

定例參議會

[illegible]

國家總動員法

內閣共同提案として 來月二、三日頃上程

【東京國通】支那事變ならびに緊迫せる國際情勢の現狀に鑑み戰時體制の高度化を期する國家總動員法案は旣に企畫院における立案もなり一兩日中には法制局へ回附される運びとなつたので、政府は遲くも二月二、三日頃迄には同法案を議會へ提出する豫定である、なほ政府は本法案の重大性に鑑み飽くまでこれが通過を期し內閣全體の共同提案の形式をとつて臨む方針である

卅餘億圓 十三年度事變費

【東京國通】陸軍では二十六日午前陸相官邸に豫算省議を開き、杉山陸相、梅津次官、町尻軍務、石川經理兩局長、田中軍事、栗橋主計兩課長出席、昭和十三年度支那事件費につき協議した結果、その大要を決定、計數審理の上一兩日中に大藏省に回附することになつたが、總額卅餘億圓に達する模樣である

前田山、大關に昇進

【東京國通】[illegible]の春、日出度々々と連日超滿員の盛況裡に春場所十三日を打上げた相撲協會では廿六日午前九時から協會で新番附編成會議を開いた結果東方小結の地位にあつて十一勝二敗の好成績をあげた前田山を大關に昇進し[illegible]

谷公使等下關着

【下關國通】約一ケ月にわたり中南支及び北支の視察をへた谷正之公使は加藤領事を帶同廿六日朝下關入港の金剛丸で來朝、直ちに東上した

滿鐵現業員着京

滿鐵鐵道現業員の新京配屬二次到着四十六名は廿六日午後三時着列車で來京した

齋藤滿業監事

滿洲重工業開發會社監事齋藤靖彥氏は廿七日東上二月末歸京の豫定

人事往來

▲日高長次郎氏(本溪湖[illegible])廿六日來京ヤマトホテル
▲貝瀬謹吾氏(大連市會議長)同
▲石原巌氏(滿洲住友鋼管)[illegible]
▲中村敏雄氏(共同印刷)國都ホテル
▲辰村米吉氏(辰村組)同

[illegible]

敵重爆十二機

小癪、南京空襲 わが邀擊に三機擊墜

【上海廿六日發國通】艦隊報道部廿六日午後二時半發表=海軍航空隊は本日午前十時半南京を空襲せる敵重爆擊機十二機を邀擊、內二機を擊墜せり、又別に地上砲火により敵機一機擊墜せり

臨朐占領

【濟南二十六日發國通】膠濟線全線確保後わが軍は沿線南北地區の頑敵掃蕩進捗し、山東省の明朗化は着々その實を擧げてゐるが、廿日以來臨朐にある殘敵二千の有力なる集團に對して攻擊中の片野部隊の一部は砲兵隊の協力のもとに猛攻を加へ、寡兵よく敵を擊破廿六日同城を完全に占領した、敵の武裝解除百二十三、遺棄死體七十、わが方僅か輕傷一名を出したのみである

顧軍六百投降

【來安廿六日發國通】盱眙北方にあつた顧祝同麾下の敵六百は廿五日午後來安のわが倉林部隊に代表者を送り投降を申出たので廿六日現地において武裝解除の上來安に收容した、その中には姜某といふ中尉以下將校四名あり彼等の言によれば津浦線の敵は全く戰意を失ひ軍紀紊亂、集團逃亡相次ぎ收拾すべからざる狀態にあり今後大量投降續出する模樣である

正太線洪子店の敗殘兵三千を掃蕩

【石家莊廿六日發國通】わが工藤部隊は石家莊の西北方二十里の洪子店に根據地を有する約三千の敗殘兵大部隊を討伐すべく二隊に分れ去る廿一日石家莊を出發、一部隊は廿二日拂曉南馬原において二千九百の敵と遭遇、正午まで火の出るやうな激戰を演じ、敵は敗殘兵とはいつても機關銃迫擊砲等を有する共產軍で頑强な抵抗を試み、わが軍は千田久造中尉以下十三名の戰死と十五名の戰傷者を出したが遂にこれを擊退敵は約四百の死體を遺棄して山岳地帶に潰走した、一方平山(石家莊西北方十五里)方面より向つた部隊は溫湯鎭附近において約六百の敵を攻擊、四名の負傷者を出したが追擊また追擊廿三日兩部隊相協力して敵の根據地たる洪子店を占領、引續き附近一帶の掃蕩を終へて廿六日朝石家莊に引揚げた

張家崗占領

【明光廿六日發國通】廿五日津浦線明光を進發した添田部隊は池河敵前を渡河し午後二時半早くも張家崗を占領、さらに敗敵を急追して北進中である

海軍精銳部隊 青島で市中大行進

【青島廿六日發國通】青島占領入市式ともいふべき第〇艦隊ならびに海軍聯合陸戰隊の忠魂碑參拜の盛典と市中大行進はいよいよ來る廿八日正午擧行されることに決定、目下諸般の準備が進められてゐる

當日は第〇艦隊の旗艦〇〇以下在港艦の陸戰隊は午前十時一齊に上陸、青島市中警備の聯合陸戰隊と合體、勢揃ひの上分列行進をなし艦隊最高指揮官〇〇司令官〇〇提督の指揮で戰隊司令官〇〇提督の閱兵を受け陸步武堂々忠魂碑に向ひ全員參拜の後軍樂隊を先頭に青島銀座たる山東路(舊稱中山路)など櫻公園(舊稱中山公園)の市中大行進をなし更に艦隊麾下の航空隊〇〇機は空より市中大行進に參加當日は青島未曾有の一大軍港繪卷が展開されることになつた、なほ櫻公園の高地中空に聳えてゐる同碑は日獨戰役の際戰死病歿者一千餘名の英靈を祀り花崗岩造り高さ七丈八尺の碑の三字は當時の軍司令官神尾光臣大將の筆に成るものである

雜軍を抗日戰線へ

蔣、安徽省主席を更迭

【香港廿六日發國通】徐州を中心とする隴海線の緊迫に伴ひ國民政府は同方面の第一前哨地たる安徽省の地位を重視し文官主席たる蔣作賓を免職し津浦線方面總指揮たる廣西軍首領李宗仁をその後任に擢用したが、右は軍事と省政府の責任を李宗仁一身に負はせたもので蔣介石としては雜軍整理と抗戰との一石二鳥の策に出たものとして注目されてゐる、なほ重慶における行政院會議は右任命と同時に軍政部次長陳誠の本職を免じ張定潘をその後任に任命したが、右は陳誠を他の要職に轉ぜしめるためである

鈴木國通記者

二十六日遂に絕命

【石家莊廿六日發國通】皇軍に從軍して太原城一番乘り以來、同地に踏止つて報道第一陣に活躍してゐた滿洲國通信社特派員鈴木二郎氏(三一)は、去る十三日正太線測石鎭驛附近で敗殘兵の投げた手榴彈のため重傷を受け、石家莊の野戰病院において軍醫總動員の手厚い治療を受けてゐたが、負傷當時の出血甚しく廿六日午後零時廿分病勢惡化し同僚ならびに部隊將士にみとられつゝ、淚のうちに東京より急行中の夫人の來着をも待たず卅一歲を最期に雄々しく[illegible]

北支報道陣の華と散つた(寫眞は鈴木二郎氏)

八尋看護兵情の輸血も空し

【石家莊二十六日發國通】二十六日午後零時二十分石家莊野戰病院で戰死した國通特派員鈴木二郎君(三一)にからまる輸血美談……既報の如く鈴木記者は去る十三日正太線測石鎭附近で敗殘兵の投じた手榴彈で兩足下肢に爆傷を蒙り、石家莊野戰病院に入院同僚達の手厚い看護を受けながら治療を續けてゐたものであるが、多量の出血のため治療困難を來し、輸血の必要に迫られ、廿三日同僚橫山清氏の血で第一回の輸血を施したが、更に廿四日第二回の輸血が要求されるに至つた、鈴木記者の容態を心配して同病院に詰めかけてゐた同社の特派員達は徹宵の勞も忘れて輸血を申出で軍醫もその同僚愛に感激しつゝ血液試驗を行つたが殘念なことに鈴木記者のB型に合ふ血液を有するものは一人もゐない傍でこの成行を心配さうに眺めてゐた昨日の輸血者橫山氏は「もう一度私の血を」と申出たが見れば前日の輸血で顏面も蒼白なので軍醫は氣の毒げに「君はまだ回復してゐないから駄目だ」と答へた時默々と傍で作業してゐた一看護兵が「軍醫殿、私の血がB型であります御用にもて下さい」と申出た、同病院の八尋啓太郎一等兵(二七)である、「八尋がやつてくれるか」と微笑した軍醫は同一等兵のたくましい腕から數多の血液をとり病床に眠る鈴木記者に逸早く輸血した、皇軍の兵士が一從軍記者の病苦を見兼ねてその貴き血液をそゝいだことがこれまであつただらうか、それも知らずにうその時は昏々と昏睡狀態に陷つてゐた鈴木記者、一瞬[illegible]並ぶ記者團の瞳からは熱い[illegible]が落ちた、しかしその甲斐もなく永遠の眠りについた鈴木記者であつたのだ、美談の[illegible]八尋一等看護兵は福岡縣遠賀郡中間町の出身であるが、この野戰病院をめぐる輸血美談は陣中稱讚の的となつてゐる

[illegible]

社説 事變下の財政經濟

支那事變の今後がなほ長期にわたるべきことが決定的である以上、財政經濟の運營についてよくその成果を收むるための努力が必要であることは明白である。それには賀屋藏相が議會に於いて述べてゐるやうに、今後事變の關係に於いて必要とする多量の物資と資金の需要に備へ、その供給を確保するとゝもに、國民經濟の維持に萬全を期することが日本の財政經濟政策の基礎的方針とならねばならぬことも明瞭である。

藏相は昭和十三年度歳入歳出總豫算について述べ、そのうち歳入經常部の增加に關して、この增加は大體に於いて租稅收入、印紙收入、官業及官有財產收入の增加に基くものであつてこの中租稅收入の增加は一億七千二百餘萬圓、この增加は主として經濟界の好況に伴ふ自然增加に依るものであると說明してゐる。これによれば日本國民經濟の實狀は、一部海外論者たちの觀察に反して甚だ好望を呈してゐることが知られるのであり喜んでいゝことゝ思はれる。

これをより詳しく言へば、今回の事變に處する經濟政策が國民の理解ある協力によつて所期の效果を收め、日本の經濟界は事變が擴大したにも拘らず、貿易、產業、金融、爲替、物價等各方面とも大體に於いて順調な經過を辿つてゐるといふことになるであらう。

稅制改正についてはかねて調査を進めて來たのであるが事變の勃發によつて稅制の基礎たる經濟事情及び國民の負擔力に相當の變化を生じつゝあるためこれを見合せることゝなつた。しかしながら部分的事項についてはこの際改正を行ふことを適當と認め、今次議會にその改正法律案を提出した。なほ臨時軍事費の財源は大部分これを公債に俟つ方針であるが、その一部は銃後の奉公として國民に租稅として負擔せしむることが適當であり現下の事態に應ずる臨時的增稅案を目下準備中であると藏相は述べてゐる。事變對處の方策の動きを示すものとして注目さるべきである。

事變以來、日本の經濟界が毫も動搖するところなく極めて平靜堅實に運行されつゝあることはまことに邦家のために慶すべきである。これは日本の經濟力が充實してゐることゝ、それと相俟つて擧國一致の國民の協力があることによるものに外ならない。これを日淸、日露兩戰役の當時と比較すれば國民經濟力の點に於いて甚だしい相違があることは明白である。而して一方日支の戰局は皇軍の奮鬪によつて大いに日本に有利に展開してゐる。綽々たる餘力を殘して戰果を收める工作に進み得ることが信ぜられるのであるわれ〳〵は斯く日本の財政經濟について自信を持ち一層の努力をなすべきである。

北支經濟開發 大連商議の意見
廿六日の議員總會で附議決定

北支の經濟開發に關しかねて日本商工會議所より大連商工會議所に對し意見を徵して來て居たが同商議においては役員會において左の如き回答意見を廿六日の議員總會で附議決定した

一、統制、自由企業の分野を明確ならしめたし日滿兩國における經濟統制强化進展の現狀に鑑み對支經濟開發においてのみ獨り企業の自由性を容認し得ざる情勢にありとは思惟さるゝも尠くとも重要產業統制法令に擧げられざる產業は之を委して自由企業としわが中小商工業の自由進出を認むるの方針を速かに確立明示し以て業者をして疑懼の念を生ぜしめざらんことを要す

二、對支投資、貿易にはその制限を緩和せられたし對支經濟開發を促進助長するため資金、貿易に關する現行諸法令(臨時資金調整法、外國爲替管理法、輸出入品に對する臨時措置法等)の各種制限を緩和せられたし

三、既存施設の利用を講ぜられたし出來得る限り既存の施設を利用せられたし例へば渤海灣內における築港計畫の如くその經濟的效果に比し費用の著しく巨大なりと思惟さるゝものは將來に竢し既存完成の大連、青島の如き海港を利用するの方法をとらるゝが如き最も策を得たるものなりと信ず

四、大陸における鐵道の一貫運營を行はれたし滿洲、朝鮮、支那における鐵道はこれを一貫運營し以て合理的能率的效果を擧げられたし

五、母國、北支間、滿洲、中支間最捷徑鐵道を速に建設せられたし

イ、安奉線、奉山線を經由北京に至る現路線は著しく迂回し居るを以て安東より大石橋又は盖平に出で營口より渤海沿岸に沿ひ高橋に至る新線を敷設すると共に唐山通州間にも新線を敷設し以て東京北京間交通路の短縮を期すべし

高密、新安(江蘇省北境)又は徐州間及び高密、芝罘間に鐵道を敷設し芝罘、大連の兩港を通じて連京線に接續せしめ滿洲と支那中部とに新交通路を開拓することは各方面の見地より最も緊要なりとす

六、大連、天津間に日發急行船を就航せしめられたし大連、天津の航路は日々交通頻繁を加へつゝあり、この輻輳する貨客の輸送には日發急行船を同航路に就航せしむるの要ありと信ず

海上戰時保險を二月一日から改正
北支向け貨物は從前通り

【東京國通】わが國海上保險會社の積荷に對する戰時保險は從來海上のみならず陸揚後倉庫中の危險に對しても一定の戰時保險料を徵收して保險契約を引受ける日本丈けの制度を採用して來たが、この程ロンドン、ニユーヨークの世界保險市場よりの干涉のあつたのを機會に二月一日以後は戰時保險の引受けは原則として水上のものに限定することゝなつた、但し大連、天津、大沽塘沽各地向け貨物は既に戰時保險料も決定してゐるし又實需に基くこの方面への保險引受けは國策的見地からも當然援助すべき性質のものであるのでこの規定から除外することゝなつた

舊年關を前に
北支經濟狀況良好 紡績工場も八分方操業

【天津廿六日發國通】舊正月を數日後に控へ北京、天津地方の金融經濟界は漸次舊態に復し活況を示し金融狀態は舊正前の決算および棉花買付銀資金の需要增加などにより一時銀元票の供給不足を來したが、間もなく海關新稅率の發表、河北省銀行の棉花買付資金融通、海外金資金の需要と二十五日は天津民團共益金の建値は銀百ドルにつき百圓と全く標準相場を示した、他方舊正月に引きつゞき二、三月の解氷期を控へ奧地に向け苦力の增加も見越し事變發生以來大凡半年振りの好況到來、何れも活況を加へ毛織物絨氈等家內工業は依然たる資金難材料難で今尙工場を閉鎖してゐるが、紡績、製粉、煙草等の中小工場はこゝ二、三週間前より一齊に操業を開始し紡績工場の如きは八分通り原狀を恢復してゐる

戰時增稅案 物品特別稅 課稅品目

【東京國通】戰時增稅案中に包含さるべき物品特別稅の課稅品目については目下主稅局で嚴選中だが、原則として不要不急品の課稅を目的とし一般裝飾品、身邊裝飾品、貴石貴金屬類、奢侈品等を內容とするものであつてこれに屬する主なる品目は現行貴石、貴金屬、蓄音器、樂器、寫眞機等のほか新たに左の如き品目が上げられてゐる

化粧品、ラヂオ、毛皮、時計、萬年筆、ゴルフ用品、パラソル、ハンドバツク、ネオンサイン、茶、コーヒー、遊戲品具、狩獵具、陶磁器、望遠鏡、扇風器、娛樂用ボート、羽毛製品、フエルト製品、貴木より成る製品等

植田大使 關東局管內巡視

滯旅中の植田全權大使は廿六日午前十時州廳長官官邸を出發、關東局警察官練習所を視察し同日午後零時三十分旅順發來連、關東州廳に入り大津州廳長官以下から管內狀況を聽取、同日午後四時星ケ浦星乃家に投宿する(關東軍許可濟)

航空局愈よ二月誕生

【東京國通】遞信省の航空局外局制に伴ふ官制案は廿六日の樞密院本會議において可決せられたので二月一日これを公布、即日施行いよいよ航空局は遞信省外局として事務を開始することになつた、外局新設に伴ふ航空政策は先づ航空工業に重點を置きその技術的向上と經濟的確立とを圖るため今議會に航空機工業統制法を提出するが、これとゝもに乘員養成と航空路開拓の方策を講じて民間航空の振興を圖るとゝもに有事の際における國防航空の强化に資せんとするものである

經濟部管財科長 後任決定

昨年十一月經濟部管財科長劉士琛氏免官以來管財科長は空席のまゝとなつてゐたが今回これが補充について廿六日左の如く發令された

經濟部事務官 張國周
任經濟部稅務司經理科長 經濟部經理科長 朱鳳
經濟部金融司管財科長

阮大使萬壽節 賀宴に列席

【東京國通】阮滿洲國大使は來る二月六日の萬壽節賀宴に列席するため廿九日羽田飛行場發日滿定期飛行機で新京に赴くことになつた、なほ歸任は二月廿日の豫定である

レニングラードに大海軍造船所建設か
外國領事館閉鎖要求の理由

【ロンドン廿五日發國通】英國政府は領事館同數保有に關するソヴイエト政府の要求を容れ從來モスクワ英國大使館で代行して來たモスクワ領事館の事務を中止したが、ソヴイエト政府は右モスクワ領事館の閉鎖にあきたらずさらにレニングラード英國領事館の閉鎖を要求する意向といはれる、ソヴイエト政府がかく執拗にレニングラード領事館の閉鎖を要求する理由につきロンドン外交界から確聞するにソヴイエト政府はレニングラードに一大海軍造船所ならびに兵器廠を建設するに決し同地帶から外人を驅逐するため先づ領事館の閉鎖を要求したもので既にスカンヂナビヤ諸國政府に對しても同樣レニングラード領事館の即時閉鎖要求をしたと傳へられる

米勞働總同盟
國際日貨排斥には絕對反對

【マイアミ「フロリダ」廿五日發國通】米國勞働總同盟は廿五日マイアミで執行委員會を開催、英、佛、ソ聯、スウエーデン、スイス、オランダ各勞働團體提唱の國際日貨排斥並に對日武器禁輸案を審議した結果、反日行動を行ふ同案には絕對參加しない事に態度を決定した

電力管理四法案要綱(下)

附則

第四十四條 本法施行の期日は勅令を以て之を定むること

第四十五條 政府は設立委員を命じ日本發送電株式會社の設立に關する一切の事務を處理せしむること

第四十六條 第五第二項及第十一の規定中日本發送電株式會社とあるは會社設立の場合に於ては設立委員とすること

第四十七條 第十三に規定する訴は日本發送電株式會社の成立前に於ては設立委員を相手方として之を提起することを得ること

第四十八條 設立委員は定款を作成し主務大臣の認可を受くべきこと

前項の認可ありたるときは設立委員は株式總數より金錢以外の財產を目的とする出資に對して割當つべき株式を控除したる殘餘の株式に付株主を募集すべきこと

第四十九條 株式申込證には定款認可の年月日並に商法第百二十六條第二項第二號第四號及第五號に規定する事項を記載すべきこと

第五十條 設立委員は株主の募集を終りたるときは株式申込證を主務大臣に提出し其の檢査を受くべきこと

設立委員は前項の檢査を受けたる後遲滯なく第一回の拂込を爲さしむべきこと

第五十一條 第五十條の拂込ありたる後設立委員は遲滯なく創立總會を招集すべきこと

第五十二條 創立總會の決議は出席したる株式引受人の議決權の過半數を以て之を爲すこと

第五十三條 創立總會に於ては第二十條の規定に準じ理事候補者の選擧及監事の選任を行ふべきこと

第五十四條 創立總會終結したるときは設立委員は其の事務を日本發送電株式會社總裁に引渡すべきこと

△電氣事業法中左の通改正すること

第二十三條第二項中「業務並に」の下に「利益金の處分、減價償却其の他」を、「供給の擴充」の下に「改善」を加ふること

第二十四條第一項中「電氣の流用」の下に「若は託送」を加ふること

第二十六條ノ二 主務大臣は公益上必要ありと認むる場合に於ては電氣の普及、料金の均衡其の他供給業務の改善を圖る爲第一條第一號又は第三號の電氣事業者に對し電氣事業の全部又は一部の讓渡を命ずることを得ること

第二十九條第四項及第五項の規定は前項の命令に依る讓渡の場合に付之を準用すること

第二十七條第三號を第四號とし第四號を第五號とし同條第二號の次に左の一號を加ふること

三、電氣設備が日本發送電株式會社法第四條に規定する出資に因り日本發送電株式會社の所有に歸したるとき

第三十二條第一項中「第二十四條第一項」の下に、「第二十六條ノ二」を加ふること

附則

本法施行の期日は勅令を以て之を定むること

△電力管理に伴ふ社債處理に關する法律案要綱

一、工場財團に屬するものは日本發送電株式會社法の規定に依り日本發送電株式會社の成立又は增資の日に於て同會社に移轉したる後と雖も仍其の工場財團に屬するものとすること

前項の場合に於ける登記に關し必要なる事項は勅令を以て之を定むること

一、日本發送電株式會社法の規定に基き工場財團に屬する電力設備及其の附屬設備を出資したる者は元利支拂義務の承繼ありたる場合を除くの外日本發送電株式會社が抵當權實行に因り受くることあるべき損失の補償に充つる爲勅令の定むる所に依り相當の擔保を供託すること

日本發送電株式會社は前項の供託物の上に質權を有すること

一、工場財團に屬する電力設備の出資者が出資設備を擔保とする社債の元金又は利息の支拂を怠りたる場合に於ては其の出資者に代り日本發送電株式會社は其の元金又は利息の支拂を爲すことを得ること

日本發送電株式會社前項の規定に依り社債の元金又は利息の支拂を爲したるときは當該出資者に支拂ふべき株式配當金若は利息を以て其の元金又は利息の支拂額及避くることを得ざりし費用の償還に充當することを得ること

一、政府は工場財團に屬するものの全部又は大部分の出資其の他の事由に因り工場財團に屬する電力設備の出資者に當該財團を擔保とする社債を負擔せしめ置くことを適當ならずと認めたるときは勅令の定むる所に依り日本發送電株式會社をして當該社債の元利支拂義務を承繼せしむることを得ること

前項の規定に依り社債の元利支拂義務を承繼せしめんとするときは政府は當該社債の種類及名稱並に承繼の期日を公告すること、此場合に於ては政府は日本發送電株式會社及前項の出資者に其の旨を通知すること

前項の承繼期日が日本發送電株式會社の成立又は增資の日なるときは當該出資者に對し日本發送電株式會社法の規定に依りて爲す株式の割當は出資設備の價格より社債の承繼價格を控除したる金額に依ること

一、政府は日本發送電株式會社に出資者の社債を承繼せしむる場合に於て必要ありと認むるときは勅令の定むる所に依り日本發送電株式會社をして當該社債の擔保たる工場財團に屬する殘存電力設備及其の附屬設備を買收せしむることを得ること

前項の場合に於ける買收價格其の他の買收の條件に付ては日本發送電株式會社法の殘存電氣事業設備の買收に關する規定を準用すること

第一項の買收後に於ても買收設備は仍其の工場財團に屬するものとし、不動產の取得に關する登錄稅及地方稅の減免に關しては日本發送電株式會社法の規定を準用すること

一、日本發送電株式會社は命令の定むるものを除くの外本法及日本發送電株式會社法の規定に基き移轉せられたる電力設備及其の附屬設備を擔保とする社債に關し原契約上課せられたる負擔及制限を承繼すること

一、日本發送電株式會社法の規定に基き電力設備及其の附屬設備を出資したる者は其の社債に關する契約に拘らず電力管理法、日本發送電株式會社法又は本法に依る資產に關しての變動を理由として其の社債の元利支拂に付期限の利益を失はざること

前項の規定は日本發送電株式會社が社債の元利支拂義務を承繼したる場合に同會社に付之を準用すること

一、[illegible]政府は日本發送電株式會社をして[illegible]保證を爲さしむることを得ること

一、本法施行の期日は勅令を以て之を定むること

四川省に造幣廠を新設

【上海廿四日發國通】軍費調達に窮した支那軍は紙幣濫發を行ひその額は既に二億元以上に達してゐるが、今回更に多量の補助紙幣を製造することになつた、即ち國民政府は武漢造幣廠に命じて最高能力たる一日三萬枚の巨額の補助券を印刷せしめることゝし、更に四川省內に新たに完備せる造幣廠を建設することに決定した、補助紙幣は一九三五年十一月の幣制改革に當つて各省銀行に五百萬元を限度として發行を許され、その流通範圍は發行省內のみに限られてゐたが、事變發生以來避難民の移動激甚を加へるに至つたゝめ、政府は十二月よりその流通制限を撤廢し國內各地で自由に流通せしめ得ることゝした、これがため補助紙幣の金融上に占むる地位は俄かに膨脹したもので、元々補助紙幣の發行總額は殆ど推定困難で、相當亂脈を極めてゐることは想像されてゐたが、今回その全國に流通性を有つた補助紙幣が更に巨額に增發を行はれることになつたことは支那通貨の基礎に對して一段の脆弱性を加へるもので法幣の增發とゝもに頗る重視されてゐる

安徽省主席に李宗仁を任命

【上海廿六日發國通】重慶政府は廿五日の行政院會議において安徽省政府主席蔣作賓に休職を命じその後任として李宗仁を任命した、右は蔣介石の長期抵抗陣の强化を目的としたもので抗日政府の第一線となつた安徽省の軍事的重要性を李宗仁に擔當せしめたものである

駐支ソ聯大使 漢口に歸着

【上海廿六日發國通】重慶政府へ國書を捧呈したソ聯新大使オレルスキー氏は廿五日隨員を從へて漢口に歸着した、大使不在中に大使館が燒失したので目下適當なる家屋を探し大使館事務所を設けるべく準備中であるが、新大使の今後の活躍は世界的に注視の的となるものとみられる

國防皇軍慰恤獻金品(本社取扱)

一金一萬五千二百三十三圓卅四錢五厘(關東軍司令部へ)
一慰問袋千三百三十二個(同)
一金三千三百九十八圓二十七錢(駐滿海軍部へ)
累計 一万八千六百卅一圓六十一錢五厘
……一月二十六日迄の分……

神兵隊事件の黒澤應召兵公訴を棄却

【東京國通】神兵隊事件特別裁判の第十四回公判は廿五日午前十時から宇野裁判長、三橋檢事係で開廷、この日應召隊員四名(內三名は既に公訴棄却)の最後の一人群馬神風連の黒澤次夫君(二三)が特別許可を得て凜々しい軍裝姿で出廷訊問臺に立つた、裁判長より一應審理の後直ちに公訴棄却の判決を言渡してから宇野裁判長は語をついで「よく軍務に服し皇軍のため盡されたいすぐ歸つてよろしい」と激勵、黒澤君は感激の敬禮をさゝげ裁く者裁かれる者何れも軍國日本の感激裡に黒澤君は晴々しい面持で靜かに退廷した、なほ同公判は記錄整理のため一週間休廷することに決定した

新聞協會慰問團

【石家莊廿五日發國通】日本新聞協會皇軍慰問團一行は廿四日石家莊に到着、野戰病院守備隊等を慰問し次いで石家莊を中心とする皇軍激戰の跡と、戰後の素晴らしい復興振を視察し、廿五日灤縣に向つた

青島の夜間通行禁止を解除

【青島廿五日發國通】十日わが海軍が青島に上陸し治安維持に當つて以來不良分子の潛入策動を防ぐため午後十時より翌朝七時までの夜間一般人の通行を禁止してゐたが、邦人も多數歸還し治安も次第に良好となつたので二十五日より夜間通行禁止を解除し必要に應じ辻々の步哨が誰何して治安の萬全を期することゝなつた

青島沖の大漁

【青島廿五日發國通】青島市民に魚介類を供給してゐる青島漁船組合の漁船は、日本人引揚げと同時に青島近海の豐富な漁場を放棄して引揚げてゐたが、逸早く大連方面へ歸來した漁船は廿四日は黄海まで出勤し、山東名物海老をはじめ鯛、カレイ等百五十箱を漁獲大漁の旗を押し立てゝ意氣揚々として歸つて來た、これで居留民全體鯛のお頭つきで青島歸還を祝ふことが出來るわけである

商況欄 (二六日後場)

株式相場

奉天株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	[illegible]	—
新東	[illegible]	—
大新	—	—
日產	[illegible]	—
同新	—	—
五品	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
鐘紡	—	—
同新	—	—
電甲	—	—
滿毛	[illegible]	—
日書	—	—
電粱	—	—
化學	—	—

大連株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
日產	—	—
同新	[illegible]	—
鐘紡	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
土木	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—

新京取引市況 (二六日後場)

品目	寄引	出來高
大豆	[illegible]	一車
高粱	[illegible]	三車
小豆	—	—
米高粱	—	—
玉蜀黍	[illegible]	一車
◎大豆 一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	—	—
◎高粱 一月限	—	—
二月限	—	—

手形交換高 (二六日) [illegible]

滿鐵附屬地卅年史

新京商業學校　沿革史（四）

土地及び一般社會の影響

過去（長春時代）

當地は南北滿洲の中央に介在して純然たる商賣の力により勢強隆興したる市街にして日支露三國人の勢力此處に於いて平衡を保つや華々しき爵戰の行はれし處にしてこれに一敗れんか各國の勢力は滿蒙より驅逐せらるゝにより猶に政治的の色彩も漸次加はり各國滿蒙政策の基盤たるに至れり。斯の如き國際都市なる故に治安の維持も確保せられず表面平和なる、商業都市なる反面一度均衡破らるれば全く暗黒の都市となる傾向あり、馬賊匪賊の襲來箇所としは好適の地たりしため裏面に於いては至つて物騷極まるものあり、夜間は勿論晝間に於いてすら銃聲を耳にする事ありし状態なりき、かくの如き治安の下にありては生徒を大膽ならしめ進取の氣象よく涵養せられ質實剛健は其の風をなしたり。

現在（新京時代）

滿洲事變後三國勢力の鼎立破れ、露支の勢力全く滿洲より驅逐せられ日本の助力によりて新に滿洲國を見、其の國都の此の地に奠めらるゝや益々重要の地となり內地人の移住も甚しく商業上の中心地として最も政治上の中心地としても近來日覺しく發展し大厦高樓軒を並べて其の廣大を競ふに至れり。一方治安の維持も全く確保せられ長春時代と霄壤の觀を呈するに至れり斯の如き土地の著しき變遷は生徒の氣風によく影響せり。

一、滿洲國に對する本邦人の關心至つて大なる今日其の首都に學ぶ事を少なからず自負す
二、新興都市氣分は生徒の進取の氣象に影響するところ大なり、但し新開地に附物なる享樂氣分の影響を受け生徒が著しく輕佻浮薄の傾向を帶びたる事も事實なり
三、日滿不可分たることをよく認識し、新興滿洲國建設の捨石とならんとする雄壯なる覺悟を抱くに至る
四、滿洲國に對する親みより滿洲國人に對して非常に親切となれり
五、滿洲國は日本人によつて指導せねばならぬといふ自覺の下に、滿洲國人の模範たらんと努む

第二次建設期に入り土木關係責務重大

地方土木關係者會議で訓示

地方土木關係者會議は既報の如く廿六日午前十時より日滿軍人會館で開會されたが同會議劈頭の李交通部大臣の訓示及び平井出次長の挨拶左の通り

大臣訓示要旨

昨年七月の行政機構改革は政治的分立を排し政治機構の縦横的統制を强化し全體の階調緊密化を圖り以て國力の綜合的發展を期せんとするものであつて、その結果わが交通部は舊土木局と合併せられその所管範圍は大いに擴大され鐵道、自動車、道路、河川、港灣、水運、航空、郵政、電政に關する事項は總べて交通部の所管となりこゝに始めて水陸空の三部門に亘る交通通信行政の一元化が成立した譯である、抑々交通々信の發達が産業經濟發展の先驅となり現代文化と密接不可分の關係にあることは今更贅言を要するまでもないことであつて殊にこの第二次建設期に際しては現下の非常時に鑑み一層其の重要性を認識せざるを得ない、現在わが交通々信行政が斯くも圓滑に遂行せられ良く其の使命が全うされ今や第二次建設の實施に入り飛躍的發展を見るに至つたことは之全く各位の眞摯なる努力に因るものであつてこゝに深く謝意を表する次第である

次長挨拶要旨

抑々土木行政は交通通信と相關聯し國家建設國運興隆の先驅要諦を爲すものであつて政府においても夙にここに意を致した結果客年七月中央行政機構の全面的改革に際しては土木交通行政を一括し交通部所管として一元的統制を見るに至つたのである、さて道路について言へば、わが滿洲國に於ては建國と同時に道路建設が國防治安上又は産業開發上最も重要なる不可分的施設であつた爲、道路網の確立、道路の改良發達の爲には建國以來深甚なる注意と努力が拂はれて來たのである、康德四年度に於ては第二次國道建設五ケ年計畫を樹立し、總工費六千二百萬圓をもつて特殊國道約三千五百キロ、治安、産業開發道路約九千七百キロ、合計一萬三千二百キロの國道を建設し、又これに伴ふ三十七ケ所の特殊橋梁を架設し併せて既設國道の改良及維持修繕を決定し、茲に五ケ年計畫の第二年度を迎へたのである

河川關係については南滿遼河水系の綜合的治水計畫が愈々具體化することゝなり、本年度より基本的實行計畫樹立の爲の調査をなすと共に柳河に關しては工事實施の運びに至り、茲に本邦に於ける本格的治水事業の第一歩を踏み出すことになり、更に北滿河川についても積極的に調査を進行し得るに至つた、なほ河川行政の核心とも申すべき河川法も目下着々準備中であつて、不日公布の上わが國河川制度の根本的確立をみることゝなり、從來各位が業務執行上痛感されてゐた種々の不便も一掃されることゝ確信する、次は港灣並水路事項については河港及び內陸水路の改修問題治水計畫とゝもに調査研究せられ且つ施行せらるべきものゝ考へるが、特に今年度より地方産業開發の目的のもとに地方港灣改修工事を省當局において施行を希望する方針である、航空關係については之れが整備發展は國防經濟上又文化的見地からしてその意義の重大なること勿論であるが本邦の如き地理的特殊性を有する國柄に於て一層その重要性を痛感する次第で、本年度においても飛行場の整備擴充これに伴ふ聯絡道路の完備、航空無線電信機關の整備擴充等が行はれることゝ思ふ、國有鐵道の建設は之を滿鐵に委託して居るがその敷設工事施行は道路河川その他の施設と緊密なる關係を持つて居り又一方國有鐵道と相俟つて私設鐵道助長の方策の下に昨年私設鐵道補助法を制定し、民間の投資を誘致し、且之が企業に資する爲將來敷設を豫想せらるゝ線路の調査に當つて居るから之等に關しては各位の御協力を希望する所である、なほ自動車運輸事業の開拓は地方交易の發達を促し治安工作上にも重大な使命があり又他面その保有量は國防上に至大な關係又あるのでこれが增强は最も緊要と認め將來道路の築造改修と相俟つて本事業の劃期的擴充を行はんとして居るのである、次は本年度豫算の概要に就て述べると、建設處關係の本年度豫算は九百四十二萬四千二百九十九圓であつて、前年度に比較すると百七十二萬七千百九十六圓の增加となつて居り、二割二分增に當る、又省關係に於ては本年は地方財政調整資金特別會計が設置されて特別行政費補給金土木費中に本部所管經費として六百二十四萬六千七百三十四圓が計上されて居り、地方土木費の豫算額五百五十六萬九千七百十八圓を合計すると一千百八十一萬六千四百五十三圓となる、前年度に比較して百十三萬二千三百八十八圓、約一割增である、終りに當りまして特に一言申し添へたいと思ひます、本年度は時局の影響を受けまして物價勞銀等も著しく騰貴して居り鐵材その他材料は最も甚しきものあり、又一面勞力の相當の不足を來すやとも思考されるのである、この難局に當つてその衝に當る各位は一層の御奮闘をされるやう希望に堪えぬ（寫眞は昨日の會議）

北滿河川昨年中の輸送船客總數

＝航業聯合會調査＝

航聯調査に依る北滿河川康德四年度輸送船客總數は四十八萬八千三百三十七人でこれを前年度の康德三年度に比較すると七萬八千八百四十八人の增加を示してゐるが、これは主として中間碼頭輸送客特に佳木斯を中心とする沿線諸都市の飛躍的産業發展に伴ふ苦力需要事情を反映するもので一方哈市のみの乘降船客數に就いては却つて減少の奇現象を示してゐる、すなはち哈市本年度乘船客總數は四、年度十四萬五百十一人で、康德三年度との對比は一千二百三人で、同じく下船客總數は八萬四千三十三人で對比五千八人と夫々マイナス數字となつてゐるが、併し乍ら右は國境方面の特殊地帶法設定に伴ふ制限の結果長途旅客を主とする哈市の乘降船客に必然的影響をもたらしたものであつて何等危惧すべき理由とはならず寧ろ全般的には依然北滿河川の交通上の重要性を物語つて躍進の一途を辿つてゐることが看取される

昨年奉天省十五縣農事合作社實績

昨年度における奉天省下十五縣農事合作社の實績を見るに各縣合作社の設立は何れも八月以降に行はれ事業運營はまだその緒についたばかりであるが、省公署實業廳の積極的指導監督下に初年度事業の基本方針として奉天市を中心に全省を南北兩區域に分ち北部は特産物の共同販賣を主要事業とする農産物交易場の開設運營に重點を置き、南部は棉花、煙草、柞蠶、ケナフ等特用作物取引の適正圓滑を期すべく從來の同業組合を合作社組織を母胎とする新規交易場に吸收するとゝもに各業に乘出した結果合作社設立の本來の趣旨たる農村各種生産物の取引價格の公正、取引業者の信用向上等に劃期的成果を收め外從來農村への重壓となつてゐた中間搾取の弊を除き、しかも設立當初においては特産商等より甚しく不安の眼をもつて見られた合作社と業者への打擊もなく寧ろ合作社と業者との密接な協調連絡により農村における配給機能の合理的改革が漸次實現し國內農業の飛躍的發展の基礎が着々形成されつゝある、交易場數は十五縣合作社中復西安、鐵嶺、梨樹、海龍、新民、西豐、盖平、東豐、昌圖開原の十一縣合作社にわたり合計廿四ケ所に上つてゐるが作年度における各交易所一日取引車數概算は左の如くである

縣	交易場	車數
西安縣	縣城	五〇〇臺
	二道河子	二〇〇臺
鐵嶺縣	新臺子	二〇〇臺
梨樹縣	縣城	三〇〇臺
	四平街	一〇〇〇臺
	郭家店	五〇〇臺
海龍縣（大豆のみ）	海龍	二〇〇臺
	朝陽	三〇〇臺
	山城鎭	三〇〇臺
新民縣	縣城	三〇〇台
西豐縣	平岡	二〇〇台
東豐縣	房木鎭	二〇〇台
	縣城	五〇〇台
昌圖縣	縣城	三〇〇台
	八面城	五〇〇台
開原縣	縣城	二〇〇台
	滿鐵附屬地	一、六〇〇台
	中固	一〇〇台

河北汽車公司增資

臨時政府は今回全北支主要都市の交通網を河北汽車公司（資本金五千萬圓）をして全面的に管理せしむることとなり、同公司は近く二千萬圓程度に增資、先づ北京、天津、濟南、靑島の各地にバスによる交通網の整備に乘出すことゝなつた、これがため當地大連都市交通會社でも右計畫に積極的に參加し技術員多數を派遣して技術的援助を進めつゝあるが、本計畫の進行は天津に於けるが如く、外國資本による既設機關との折衝等何れも相當な困難が豫想されるとは言へ新天地北支開發の第一着手として各方面より期待されてゐる

山室みち子米國から歸國

【横濱國通】東京自由學園教授山室みち子さん（山室軍平氏令孃）今井かづ子さんは昨年八月渡佛、歸途米國に立寄り手藝品の展覽會を催し日本の映畫等によつて日本の文化部面を紹介、好評を博して廿四日氷川丸で歸朝したが、兩女史は語る

コロンビア大學では十二月十五日から三日間展覽會を開きパネー號事件の直後でどうかと思ひましたが、あちらの人々が非常に興味をもつて日本は戰爭で手一杯だと思つてゐたのにこんなことをやつてゐるのかと日本の餘力にびつくりしてゐました

全國水産業者卅萬圓の慰問袋

【東京國通】全國水産關係業者代表は二十四日赤坂三會堂に會合協議の結果業者一團となつて總額三十萬圓で水産品を內容とする慰問袋を皇軍全將士に送ることに決定した

加州在住同胞一萬弗を獻納

【ロスアンゼルス廿四日發國通】日支紛争が長期戰に入るとゝもにカルフオルニア在住同胞の銃後熱はいよいよ高まり過般愛國協會の成立を見たが同協會では廿四日軍用機購入資金として募集した一萬弗を陸軍省に送金する旨發表した

讀者の頁

投稿歡迎　中傷不可

廣告を聽く

一日の仕事を終へて、入浴でもし、一家揃つて夕餉につき、さて、それも濟んで、あとは新聞を見る。ラヂオを聽く。と云ふ順序が大抵の家庭で、毎日繰り返へされる。此の日常生活の內で、ラヂオを聽くと云ふことは、最早、生活には絶對離すことの出來ない重要な部分となつて了つた。それ丈ラヂオに就ては誰もが殊に支那事變勃發以來と云ふもの、ニユースには異常なる神經を以つて聞き入る。所が此處に一つ、聽く者にとつて、非常に嫌な思ひをさせられることがある。それは夜の七時のニユース時間前に放送される廣告である。

此頃は大分聞き慣れたが、それでも、筆者の如きは何時も顏をしかめる。此は自分丈であつて、他の多くの人々は或は喜び、或は益してゐるのかも知れないが、主觀的とは云へ、どうしても、いゝ氣持がしない。帽寒具の廣告をアナウンサーがやつてゐるかと思ふと、音樂の合の手が入る此はチンドン屋の鉦太鼓に相當するものであらう。鳴り物が終ると今度は化粧品のあれこれにつき、優しい聲で放送が始まる。時に依ると婦人倶樂部等の通俗雜誌の內容說明迄始まる。可笑しくて腹を抱へて笑つた事もある。

放送局の折角の思ひ付を惡く云つて濟まないが、一應感じた儘を正直に云つて見たい寛容を以つて聞いて頂きたい。

新京の現狀で、色々な日用商品につき、ラヂオの如き重要な公共的機關を利用し廣告をしなければ、市民一般が、必要とする商品の販賣店を知ることも出來ず、又、商品の內容性質に付き、判別すら出來ないとはどうしても考へられない。成る程、ラヂオで以つて商店の廣告宣傳をやれば效果は絶大であらう。併しそれは、消費者の立場からと云ふよりも、寧ろ廣告の立場を本位にしたものと斷じても差支へないであらう。

公共機關として、ニユース演藝、講演等を聽いてゐる最中に、個人商店の取扱商品の廣告を眞面目にやられたのでは、甚だしく、私的な、にも商業主義に傾いた感を受け、どうしても好感が持てない。此は恐らく筆者丈の實感ではないと信ずる。恐らく同感者多き事であらう。

放送局に於ても、色々の辯はあるであらうが、筆者は、夕食を濟まして、必ずラヂオを聽くのを樂しみとしてゐるが、廣告放送の時は、詮方なくスイツチをひねる。聽かざるに如かずと思ふから。

見る廣告に慣れてゐる故か聽く廣告にはどうしても逃げ腰だ。公共機關を通じての場合殊に然り。此の放送丈は廢止出來ざるものや（村山周一郎）

かもじの洗ひ方

▽…正月を艶やかな島田や丸髷などの日本髪で過された方は、べと〲油と埃にまみれたかもじの始末をなさいましたか、その儘では臭くて毛の質が惡くなりますから必ず洗つて柔かい半紙に包み、厚紙でくるんでおきませう、先づ纏みの、吊たほ、根かもじ、前髪、バラ毛などそれ〲賓揚櫛で毛先の方から梳いて毛すじを揃へて置きます

▽…湯を沸かして洗面器にとつたら少量のシャンプーを溶かして、手を浸しても熱くない程度の溫度になつたらかもじを一つ靜かに斜めにして浸し、鐵火箸で挾んで輕くしごきながら毛すじを亂さぬやうにして洗へば手を傷めずに汚れを落すことが出來ます

▽…かもじには熱湯は禁物で毛の艶を失ひ縮れてしまつて毛すじが立たなくなりますから微溫湯より一寸溫かい程度でよくシャンプーも多過ぎてはいけません

▽…洗ひ方はつけ根を押さへて振つて洗ふのはよささうでゐていけません、揉み洗ひなどは言語道斷です、必ず動かさずに火箸を使つてしごき洗ひに限ります、濯ぎ方は同じ位の溫度でやはり火箸で二、三度濯ぎ、乾いた手拭ひで大體水氣をきつて陽の當らない風通しの好い場所へ吊つて乾かします、充分乾かない内にしまふのは禁物で根元の結へ目が乾いたのを見はからつて一つ〲分けて包み厚紙か箱へ入れてしまへばよいのです

貧血や惡醉の豫防にお茶を召上れ
どんなときに飲んではならぬか

お茶は健康のもとで、これを適量に飲めば體重は增へるし、貧血にもよく效き、また幼兒の骨の發育を促す働きもあれば、酒の惡醉にも效果がある

お茶は造血臓器中にある血球を、流血中に送り出す作用があり、一方貧血の發病は血球を造血臓器の中から流血中に送り出す力が劣つてゐるので、お茶を飲むと貧血の豫防に效果があるわけである

從來お茶は子供にはよくない飲みものと言はれてゐたが、最近研究の結果お茶の中に含まれてゐる蛋白質、ヴイタミンC、ヴイタミンA、タンニン等の成分の作用で、發育期にある子供には絶對必要なものであることが明かになつた、すなはち動物の骨の發育に缺くことの出來ない有力な働きをするのである、殊に乳幼兒には是非とも必要な要素でそれだけ效果があるが、注意したいことは適量といふことでむやみに與へることは禁物である

お茶が子供によくないと言ふのは、お茶の中に含まれてゐる神經を興奮させる茶素や「ヘクセノール」といふ强い刺戟をもつ香りをはじめ、その他の興奮性物質があるからかく言はれるのであるが、盃に一杯から二杯位の薬（盃に二杯位のお湯にさす）を一日量としてなるべく午前中に與へるやうにすれば效能があり決して夜の眠りを妨げるやうな心配はない

お茶は酒の惡醉豫防によくまた惡醉を治すには何よりも效くものである、それは利尿作用によるもので、お茶の中の茶素とかテオブロミン、テオフイリンなどといふアルカロイドが、アルコールを排出させるわけである、又お茶の中の水溶性のタンニンは、酒の消化管に與へる刺戟を防止させる働きをもつてゐるし、體内に於てはお茶はアルコールの働きを鈍らせる役割をしてゐる

だから飲酒の前に一二杯の濃い茶を飲めば惡醉の豫防になり、惡醉した時は床につく前やはり濃い茶を飲んで寢れば、翌朝は二日醉で頭が重いこともなく、ケロリと治つてゐる

飲酒の前後ばかりでなく食後の茶もぜひ必要である、前述の如くお茶はアルカリ性の食品で、その成分が血液の中に吸收されると酸性を中和して血液の平衡を保つことが出來るので、アチドーシス（これは病名で血液が酸性を呈するときの病狀）といふ病氣を豫防する上に、腦髓の働きを壯快にし、消化を助け、皮膚の發疹、全身の倦怠などを防ぐのであるから、食後に適量のお茶は心掛けて飲むべきである

食後にこれを飲む習慣がついてゐると、とかく酸性に傾きがちな血液の中和も完全に保たれる、普通アルカリ性食品として食べてゐる野菜だけで、血液の平衡をはかることは不可能であるからお茶によつて補ふことになる、特に野菜嫌ひの人は、なるべくお茶を缺かさないやうに召上つていたゞきたい

昔から鐵劑を飲むのにお茶はいけないと云はれてゐるが、この鐵劑はかりでなく、他の藥の中にもお茶と合はないものが多い、藥を飲み下すために或は苦い味の口直しに飲むお茶によつて、折角の藥の作用を遲らせたり弱めたり、又は全く無效にしたのでは何の役にも立たなくなる

世間一般によく用ひる藥の中で、時に綠茶で飲んでならないものをあげて見やう

先づ胃の藥だが、重曹、アタキシン、ペチン、クエン酸などは胃の惡い時胃酸過多の時など消化劑として飲むものだが、これらは酸の中和能力を利用する制酸劑である、ところがお茶を飲むと、目的の中和作用を邪魔する結果になる、ヂアスターゼもお茶のタンニンのために糖化力を減少させられてしまふ

さてお茶中の鐵劑は、タンニンと結合すると腸管からの吸收が不可能となる

血壓の高い人がその降下劑として常用するヂウレチンカルシウム、ロダンヂウレチンカルシウムはお茶と一緒になると吸收がかなり遲れることになる

鎭靜劑のアダリン、カルモチン、ルミナール、ヴエロナールこれらにお茶がくると、いはゆるお茶の茶素や香りの成分が中樞神經に興奮を與へ、從つて鎭靜作用を妨害するわけである、常識的に考へてもお茶は興奮するものだから、睡眠劑に興奮するものを用ひることはよくないことがわかる

解熱劑のアンチピリン、ザリピリン、アビレキシンなどもお茶と一緒に飲んだのでは作用が緩慢となる

前述の藥劑はお茶と一緒に飲む場合、效力の少いといふ譯であるが、しかし藥だけを普通のお湯で飲んでも、藥を飲む前に、或は直後にお茶を飲んではこれまた用をなさない、藥の目的を果せるためには前後廿分位はお茶は飲まないことが肝心である

さてお茶の有效な飲み方についてご注意を申上げてみたい

綠茶には豐富なヴイタミンCが含有されてゐるが、これも入れ方によつて大切なヴイタミンCが一向に效かなくなつたり、又飲み方が惡いとお茶が健康によいどころか、却つて胃カタルや胃潰瘍の原因にもなつたりするから呉々も注意しなければならない

ヴイタミンCを有效に用ひるには攝氏七十度のお湯をさし、二分かせい〲三分の後にあけると第一回のお茶の中に含まれてゐる三分の二のCが出て、次の二杯目には殘りの三分の一が出てくる、第三杯目はもはやついでもCは出てこない

つぎに攝氏七十度以上の高溫、例へば百度の熱湯をさして、一分間の後にあけたものには七十%のCが消失し、また七十度でも五分間も置いてあけると、七十四%のCがなくなる、一番拙劣なのは、ぬるい湯に長く入れておいて飲むやり方で、これでは何の效目もない

以上は煎茶の場合だけでなく、抹茶でも茶で長々と下手にかき廻してゐるとヴイタミンCの九十%は消失してしまふが、卅秒に飲むと九十八%まで利用出來る

これはビイタミンCについてだけであるが同じやうにお茶の中に含まれてゐるカロチンは水にはとけないし、葉綠素も出ないので、かふいふものは煎茶では利用出來ない

そこで、お茶を本當に利用するなら、粉にして飲むか、お菓子にして食べるのがよいといふことになる

最後にお茶を飲む時の時間についていふと空腹の時飲むと、胃を刺戟して急激な胃カタルを起したり、胃潰瘍の原因ともなる危險性があるが、然し食事のあとに飲むなら直接胃壁を刺戟することなく、胃液の分泌、鹽酸の分泌を高くして、消化をよくする上に非常に效果がある

お茶による胃液の出方をしらべて見た結果によると、お茶を飲んで四十分から九十分までの間が最高に達する

それであるから時間をはかつて、食前四十分から九十分までの間に飲むこと、つまり胃液の分泌が食事中最も旺盛な時に當るやうにするのも理想的な飲み方と言へる

要するに、お茶は適度に使へば效果百%といふことになるが、お茶は健康のもとだからと言つてむやみに飲むとお茶の害はひどくなる

料理獻立

竹輪と蓮根の朝鮮煮

極く輕いお惣菜で、おべんとうのお菜に附け合せても結構なものです

●●材料＝蓮根、竹輪、酒、醬油、唐辛子

●●拵へ方＝竹輪は一度サッと熱湯をかけて水氣を拭ひ、縱二つに切つて三分位の厚さに切り、蓮根は皮をむいて廻し切り（三角形に）にし、水に放してアク抜きをしておきます

鐵鍋に胡麻油を少々煮立てゝ水氣を切つた蓮根と竹輪をよく炒め、酒、醬油、砂糖少々鹽で好みのやうに味をつけ、最後に赤唐辛子の種を拔いて極く細かく刻み、辛過ぎぬ程度に混ぜ合せます、これは汁が多くならぬやう炒めるのがおいしいのです

豚と分葱の味噌和へ

●●材料＝豚肉の薄切り、わけぎ、味噌、酢、砂糖、鹽、辛子、うど

●●拵へ方＝豚はあられに、わけぎは八分位の長さに切つて鹽茹でにし、水氣をきつて酢を二、三滴振りかけておきます

うどは皮をむいて八分位に切り、縱に切り目を入れて鹽水に放ち、しぼつておきます、味噌に練芥子をまぜて摺り、砂糖、酢で味をつけ豚と分葱を和へ、小丼に盛つたら上からうどを散らします

奥様控へ帳

熱のある病人に喜ばれる梅干粥

感冒やその他の病氣で熱がある時は食慾がないため餘程氣のむくものでないと食べられませんが、梅干粥は舌ざわりがよいのと、食後がさつぱりして溫まるので大變喜ばれます

拵へ方は　白米、梅干大一個、水

まづ白米五勺（一人前）を底の平らな小鍋に入れてその七倍の水を加へ、火鉢の火位の中火加減で煮ます、煮たゝぬ前に大きい梅干一個、小ならば二個眞中に置いて、一度沸騰させ、すぐ火を弱めてふつくらと柔かく蒸します、鹽氣は梅干から出るので入れる必要はありません、粥を拵へる時煮立つてからかきまわす方があるが絶對にその必要はなく、なるべく動かさずにすること及び噴きこぼさないことが秘訣です

この梅干粥には大根卸と青味のおひたしなどを添へてあげませう

穴のあいたアルミ辨當利用

アルミ辨當の穴のあいたのは始末に困りますが、捨てずに置いて土の上に置き、底に五寸釘を中から何度も打つて十五位穴をあけ、臺所の隅に置いて磨粉やヘチマ、臺所石鹸入れにして使へば立派に役立ちます

ラヂオ　けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿六日（水曜日）

朝

七、五〇　ラヂオ體操・入港のお知らせ（大連）
八、一〇　ニュース・氣象通報
八、二〇　中等滿洲語講座（大連）講師 秩父固太郎
八、四五　朝の音樂（大連）
九、〇五　經濟市況（東京）
九、三〇　經濟市況（東京）
九、四五　建國體操
一〇、〇〇　家庭講座　上級學校入學兒童を持つ家庭へ　新京中學教頭 南部一郎
一〇、二五　料理獻立（大連）
一〇、三五　家庭メモ
一〇、四〇　經濟市況（大連・新京）
一一、三五　經濟市況（大連）
一一、四〇　經濟市況（東京）
一一、五九　時報（東京）

晝

〇、〇一　晝の演藝（レコード）
〇、三〇　ニュース（東京・新京）
一、〇〇　經濟市況（大連・新京）
三、〇〇　經濟市況（大連・新京）
三、〇〇　ニュース（東京）
四、〇〇　經濟市況（東京）
四、〇〇　ニュース・氣象通報（新京）
四、四〇　經濟市況（大連・新京）
五、二〇　ニュース（鮮語）
合唱（鮮語）一、海の惠み 外

夜

六、〇〇　子供の時間（仙台）ピアノ伴奏 梅藥　お話 聞えぬ音と見えぬ光 理學博士 稲本喜繁
六、二〇　コドモの新聞（東京）村岡花子
六、二五　大人の時間（大連）新聞人の觀た東亞の新情勢　滿洲日日新聞編輯局長 米野豐實
七、〇〇　ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇　國民唱歌（東京）獨唱 内田榮一　伴奏 東京放送管絃樂團　一、金槐集より 源實朝作 佐々木すぐる作曲　二、子等を思ふ 山上憶良作 池讓編曲 萩原英一作曲 AK文藝部編曲
七、四〇　講演（東京）中古水軍の戰術に就て　海軍中將子爵 小笠原長生
八、〇〇　義太夫（東京）伊賀越道中双六 政右衞門婚禮の段　淨瑠璃 竹本津賀太夫　三味線 鶴澤紋左衞門
八、三〇　管絃樂（哈爾濱）＝鐵路俱樂部より中繼＝ 哈爾濱交響管絃樂團 指揮 デミドフ　一、組曲 皇軍讃歌 綱代榮三作曲　一、皇軍讃歌　二、挽歌＝戰死傷者をいたみて　三、間奏曲　四、平和＝和戰ひ去りて　五、凱捷の歌　二、組曲 クリミヤの風景 スペンデイヤロフ作曲　一、踊り　二、挽歌　三、酒宴の歌　四、ハイタルユ＝ゾツタン人の踊
八、五五　ラヂオドラマ（大阪）海 水守精二作　配役 源三 阪東壽三郎　彌太 澤村田之助　演出 JOBK文藝課
九、二九　時報・ニュース・ニュース解説（東京）
一〇、二〇　ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇　ニュース再放送　北滿の時間（哈爾濱）

義太夫
伊賀越道中双六　政右衞門婚禮の段

淨るり　竹本津賀太夫
三味線　鶴澤紋左衞門

後八時（東京）

「忍び入にけり心がけある侍は地を這ふ蟲も氣を赦さぬ唐木政右衞門伊蓮を好まぬ刀の柄前人に勝れし袴の幅上屋敷より歸り足折柄宇佐美五右衞門樣御出と案内すハア又堅そうがわせられた誰ぞ羽織持てこいと云はぬ先から心得て勝手覺えし女房の徳勝轉利かしてて後から着せる羽織をひつしよなくエヽ子供ではないわいわい差し出女のあつちへ行けとねめつけられて是非なくも立つ間せわしく入來る五右衞門樽左衞門裁の上下こわばり切てむづと座し政右衞門殿今晩は其もとに嫁入があると承る御祝儀申しに參つた老人の寸志ぞと御覽下されと一通を差置ば是は〲婚禮を祝しての御發句でかな先づ以て忝なし押開き見て驚き顏フウこりや拙者への果し狀でござるなハテ存じ寄らぬ先其意趣の次第はな知れたこと科ない女房をぜ去たハア拙者が女房をが去にお手前樣が何故の御立腹イヤサいふまい尤もお谷は上杉の家中和田行家が娘なれどお身と密通して二人連此郡山へかけこんだ浪々の體不びんに思ひ且はお手前が器量を見込殿へ申して有付かせたは此五右衞門其上勘當受けて親のないお谷身共が娘分にして改めて御身に與たれば以前は行家が娘にもせよ今は身が娘少しの見落しあるとても去れる義理ではないぞよ一旦の恩を忘れ外の女房持かへて五右衞門をふみつけた仕方堪忍ならぬそれ共お谷によんどころない科でもあるかそれ聞かふ返答次第座は立たせぬと鍔打たゝいて詰かけたりイヤモウ重々御尤千萬お谷に微塵も科はなし去つた仔細は別儀ではないあきました女房といふものはあいてからはもう〲片時も持つておられるものではござらぬササ、、お聞きなされ〲御立腹は御尤ぢやが今拙者と打果されては五右衞門殿への不忠になりませうなぜとおつしやれ今日上より御意あつて明朝御前に於て櫻田林左衞門と劍術の勝負を致す此政右衞門是迄拙者を推擧され明日も勝負見分の役目を仰せつけらるゝそのもとが立合も致さぬうちに拙者をざつぷりと切てもしまひなされて殿へなんと言譯なさるゝぞ是非憤り晴れぬとあらば何と致さふ武士の因果明日の御前を勤て其役で御手にかゝりませう暫らく宥免下されと理に詰められてさしもの五右衞門コリャ尤遺恨は遺恨御用明日迄は朋輩の役目中よし〲スリヤ御得心下さるかアア忝い〲然らば今宵之にゆるりと御酒一獻お上り下され追付新しい女房が參る披露に今晩の花聟上下を着る筈なれどあたまから打ち解る樣に角菱止めての儘の見參サア〲早ふ女共の顏がみたい〲オオお心安い聟樣で嫁御樣のお仕合せ恥かしがつてござらずとサア御出でなされませと乘物明くれば綿帽子に腰より上はうづもれて七つばかりのいとゞ樣御寮……

學藝

父と娘（六）

今村久米子

最後に直江は「あの時は苦しくもあつたし自棄も手傳つて、たゞ無暗と强烈なものを求めてかうした生活に入つてしまつたんですけど、この頃は色々考へます。何時までもこんな生活が出來るものではなし早く落着いた女らしい生活に入りたいと思ひます。だつて、來年はもう卅ですもの。」

さう言つて淋しく笑ひながら話を終つた。

明子は器用に果物をむく直江のしなやかな指の動きを見つめながら來年はもう卅だと言つた言葉から數へてみて今の自分の年齢にはこの人は姉と夫との間にはさまつて苦しんでゐたのだと思ひ、それに比べて自分ののびやか過ぎる過去がうそのやうな氣がした。

もう直江の歸らなければならない時間だつたのでタクシーを呼んで貰ひ二人は直江をホールの入口まで送つて、明子は直江と再會を約束し吉野町へ出て新刊の雜誌や、その外細々した買物を濟ませて家に歸つた。

部屋着に寛ぐと父は煙草に火をつけながら「明子、直江といふ女をどう思ふ？」といきなり訊いた。明子はその言葉の意味が色々にとれるので、父の洋服を片づけてゐた手をやめて、しばらく考へてから

「どうつて……隨分苦勞してゐる人だと思ひますわ」

さう言つて眞直ぐに父の顏をみつめると父はまぶしさうにパチパチと瞬きながら

「友達になれさうかね？」

「えゝ、モチ、私お父樣に感謝するわ、いゝ方を紹介して下さつて……」

「さうか、それはよかつた、では明子、話があるからこゝへおいで」

話といはれて何だらうと審りながら

「お紅茶を入れませうね」

さう言つて電氣コンロに火をつけておいて、父のそばの長椅子に腰をかけた

「お話つて、なあに？」

娘の矢のやうな視線をやゝ避けるやうにしながら

「實は直江を、妻にしたいと思ふんだが。」言ひかけて後を言ひ澁る父を押退けるやうに

「まあ素的！—私、斷然贊成よ。」

顏を輝かせて贊辭をあげる娘の態度に父はホッと安堵しながらも、まだいくらか不安げに

「しかし、お前のお母さんには少し若すぎるし、教育もお前よりは低いが。」

「あらお父樣、私廿四よ、もうお母樣が欲しい年ではありませんわ。それよりもお姉樣かお友達の方が欲しいのよ。教育だつて女學校を出てゐれば澤山。さう言つたら、折角やつて下さつたお父樣に申譯なくて生意氣みたいだけど、專門教育なんて大して意味ないと思ひますわ。女はどうせ結婚して家庭の人になるんですもの、何をしたつてその間だけつて氣がしますわ。」

「お前さへさう理解してゐて呉れゝばいゝ、だが年頃のお前をさしおいてお父さんが結婚するなんて、何だかお前に恨まれさうな氣がする。」

「あら、そんなことないわ、それにその事だつたら私お父樣に安心して頂きたいの。實は私もお父樣にお話がありましたのよ。」

そこで明子はやつと自分の決心を打明けた。明子には慶應の醫學部にゐる柚木といふ戀人があつた。

明子は少女の頃に母を亡つたので何時も出張勝ちな父は明子を子供のない弟夫婦に託した。叔父は醫者だつたので明子は極めて自然に女學校から醫專へと進み、卒業してからは叔父の手傳をしてゐたが若い叔母が熱心な演劇愛好家で自分で研究會を造つてリードしたりしてゐたので、叔父の家には色々な人が出入したので明子も何時か演劇に興味をもち始め、やがてグループの中に柚木を見出し、二人の戀愛は明るく朗かに進行した。二人は柚木の卒業を待つて結婚することを叔父達からも許されてゐた。明子はそれを話し

「ですから私、お父樣が今朝逢はせたい人があるつておつしやつたときには、變に緊張しちやつたの。そして武裝して出かけて行つたのに、相手は女の人なんでせう。慌てたり安心したり、なんだか一人でおかしくなつてしまつたの。」

そして父と娘は樂しく笑ひ合つた。

湯が沸くと明子は紅茶を入れ、父はその白い湯氣を顏に受けながら

「明子、レコードをかけないか。」

「えゝ。」

と明子は直ぐに立つて行つて輕快なトロットを選び出した。明子は靜かにネジを卷きながら、まだ母の生きてゐた頃、たまに出張から歸つた父が、母の鼓に合せて隅田川などを謠つてゐた姿を想ひ出し、こゝに集められた符面のどれもが新らしい洋樂で謠曲のなど一枚も見當らないのを不思議がつた。渡滿當時の疑惑も直江の出現によつて、今はすつかり諒解することが出來たと同時に、

（男つて、いゝな）としみ〴〵思つた。もう四十七になる父が若い自分にも劣らぬ情熱で直江のやうな女を愛して行くことが出來るのだ。そして、それによつて父が、父といふ位置から次第に友達の近さに接近してくることが、頼母しくもあり、愉快でもあつた。柚木の卒業までには未だ一年ばかり間がある。自分はその間この國の貧困な演劇のために、たとへ微力ながらでも盡したい、そして父と直江の新しい結婚を祝福する花のやうな存在でいつまでもありたいと明子は考へるのだつた

（をはり）

現代人と教養（下）

河合榮治郎

そこで善き人と偉い人とは同であるといふことになる、吾々は善人と云ふものは人を傷けず、そつと生きてゐるやうな、云はば毒にも藥にもならない樣な人間であるやうに教育されてゐる、たゞ惡い事をしない、熱い湯にジッと辛抱してつかつてゐるやうな小さな退嬰的な人間を善人と呼ぶやうに習つてゐる、しかし眞の善人はそんな消極的な卑屈な小さなものではないのである全知、高い情操、博大な愛情さう言つたものを備へた大山の如き人間であるのである、ではさう言ふ人間は現實には如何なる事をなす人であるか、行爲に現れた全人の姿を攫ゑよと言ふことになるとまことに難しい、例へば博大な愛情をもつてゐる人間なら今日の時代において如何なることをなすものであるか、民族のために活動するか、人類のために生きるか、乃至階級のために殉ずるか、さう言ふ具體的なことになると抑々つかまへにくい、しかもその人間が知においても缺けるところがないといふのであるから

一讀に現代は何が眞であり美であり、善であるか、何を實現したならそれ等のものゝ實現になるか、と言ふことになると甚だあやふやである、何があるかを知り得ないやうなところがある、その事は一方から見れば立派だが、他の一方から見れば、愚かな事だと云ふやうに見たがるのが現代人の殊に現在インテリの惡い癖である、これが眞善美にかなふと決定をなし得ない、謂はゞ目うつりがするのである、焦點が定つてゐないのである、それ故にこれは全人格の表現に適切な道であり、行爲であると云ふ事を攫み得ないからその目的に向つて努力する事が出來ない、徒らに迷ひ、腹がふらつき、結局は何事をもなし得ない人間になつてしまふ、學問や教養は、彼の自我をかつてある一點に集めると反對に、かへつて自我の方向を分散させてしまふのである

こゝに現代人殊にインテリの弱さと悲劇性がある、これが生きる價値ある事と睨んだからには、生涯かけてその目的に向つて他を顧みず突進して行く人間こそ強い人間である

さういふこの人生にはつきした生きがひのある目的をつかみ、それに全身の精力を集中させる人間こそ性格の強い人間なのであつてさういふ目標なく徒らにあれこれとまごまごしてゐる人間は、いくら學問があつてもそれは自己の進路を混亂させるのみであつて、眞の教養と云ひがたい

現代人がその弱き無目的デカタンスから救はれるためには眞の教養をもつことが必要である、教養はある一點にその人の自我を集中させるところに眞の目的と價値があるのである、萬卷の書も一つの目的、自我の方向が確立しなければ無駄になる、現代人に不足してゐるものはこの教養である

バクダチ

文學者の卑怯
—德永直の明哲保身術を難ず—

德永直が「太陽のない街」を絶版にしたといふ。そのわけは、その小説に描かれてゐる事情が日本の最近に於ける現實と甚だ違つて居り、世界的にもかなり知られてゐるこの作品により日本について誤解されることをおそれるといふのである。

第一、日本文の原作を絶版にした所で、外國語譯をまで絶版處分にすることは出來まいから、德永の言ひ分には矛盾があると思ふのだが、德永みたいなことを言つてゐたら過去の一時代を描いた作品はそれがその時代を生き〳〵と描いてゐればゐるほど、後に事情が異るに至れば絶版にしなければならぬわけになり、それでは殆んどすべての過去の文學を葬らなければ言ひ分が通らぬことになる。

德永の自作處分は當今の時勢に鑑みての一種の明哲保身術なのであらう。これはいやしくも德永ともあらう者が、あまりに退嬰的な、卑怯なやり方ではないか。意氣地の無いことではないか。

過去の作品の未熟さを痛感しての絶版といふことならあり得よう。德永の言ひ分は、時流におびえた現代インテリの一つの姿勢としてそゞろ憐憫の情を催したくなるのである。（村崎野守）

書架

▲懸賞界（二月號）相變らず豐富に各種懸賞について資料を提供してゐる（東京市小石川區林町四一櫻華社出版部、二十五錢）

▲滿洲評論（一月二十二日號）「對支重大聲明と英國外交の基調」「滿洲工業五ケ年計畫の實踐」「滿洲國昨年度貿易概觀」の三時評、中西功「日支事變下の北支農村問題」等を收む（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

▲滿洲經濟法令集（第二十九輯）治法撤廢に關する條約及協定、關稅法を收録（大連市敷島町八二、大連商工會議所、三十錢）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

川柳　安井八翠坊選

新年募集

天　初詣鼻緒の固い下駄をはき　北海道　槇　郁馬

地　富士山が欲しい戰地のお元旦　東京市　中居　笑佛

地　松の內部屋一ぱいに脱ぐ晴着　大阪市　藤岡　凛男

人　お雜煮の湯氣が氣になる初化粧　名古屋市　古垣　昂

假名便り鬼將軍も涙ぐみ　香川縣　廣田大作

松の內いつか時計はとまつてる　朝鮮　桑野　曹路

秀逸　トーチカへ日の丸上げるイイ日和

アンペラで居酒と名づける茶碗酒　備中　山本　久

遠慮なく軍歌を藝妓絃に乘せ　通化省　千葉喜貫坊

新年の抱負日記へもり切れず　兵庫縣　村上村若坊

松の內課長と變なとこで逢ひ　新潟市　清野節子

母ひとり名譽の家に生き殘り　神戸市　藤井　渓花

まだ生きてゐると戰地の初便り　草河口　鈴田　繁

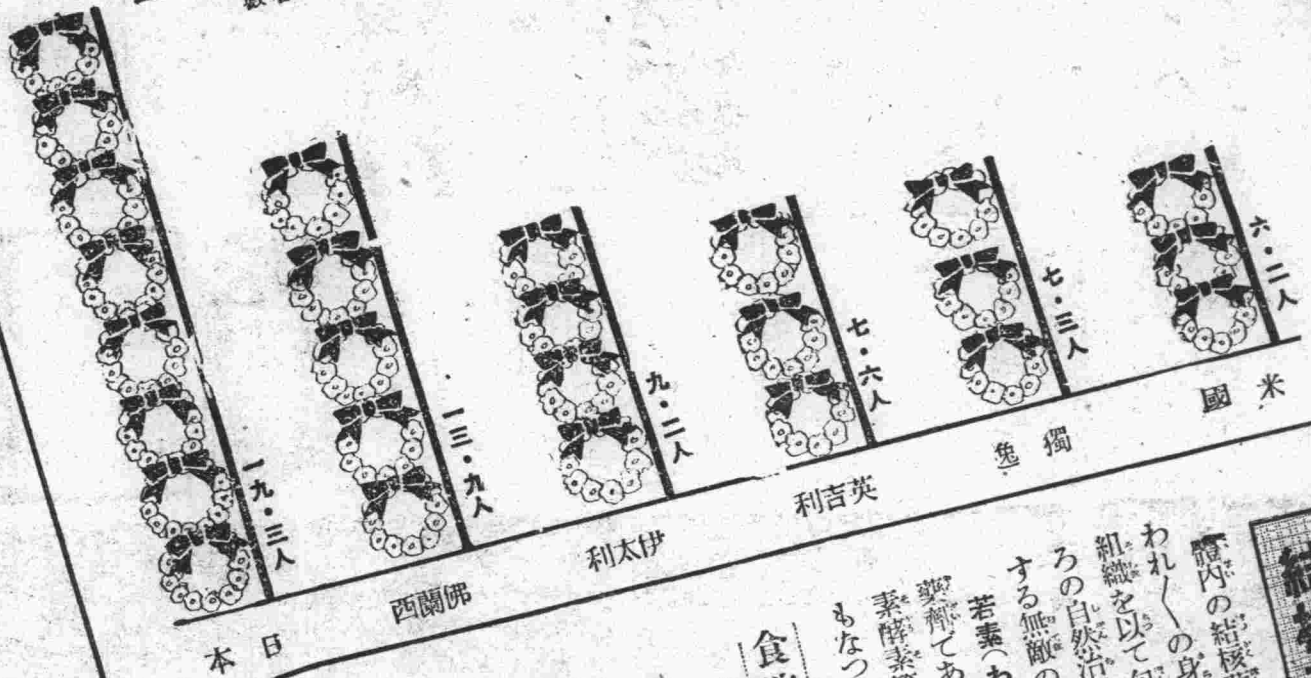
出征の勇士へ濟まぬ風邪をひき　吉林　小川　陽

一臘があつて忙しい特務兵　東京市　鈴木參良

慶びがあつて小猫に邪魔にされ　三重縣　れい女

埼玉縣　保永正治

お斷り…新年募集川柳の選者石原青龍刀氏は北支出張中のため原稿が返送されて來ましたので、急に安井八翠坊氏に選者を變更しました、入選發表が遲延しましたことを茲にお詫び致します

二つの戰爭
必勝祈願
日本の榮える道だ！
二つの戰爭とは何か？
★第一は、防共世界戰爭である★
★第二は、病魔征服戰爭である★
今ぞ第一戰爭！願くは、空の荒鷲、地の猛虎、海ゆく黑鐵の忠魂の上に最後の勝利あらしめ給へ！
ああ第二戰爭！かくも夥だしき、日本の結核死亡率、乳兒死亡率の克服に、御加護たれさせ給へ！
世界六大强國ノ肺結核死亡率
人口一萬ニ對スル死亡者數
米國 六・二人
獨逸 七・三人
英吉利 七・六人
伊太利 九・二人
佛蘭西 一三・九人
日本 一九・三人
世界六大强國ノ乳兒死亡率
出生千人ニ對スル一年未滿ノ死亡者數
米國 五九人
英吉利 六五人
佛蘭西 七三人
獨逸 七五人
伊太利 一〇五人
日本 一二〇人
結核克服の最良武器
攻撃殺滅する薬物はまだありませんが、その病竈を結締結核菌の勢力を挫き、死滅せしめるとこひに之を石灰化して死滅せしめるとこものを持つてゐます。これこそ結核菌に對比すべき偉力であります。
はこの自然治癒力を旺盛にするに最も有効な原形質賦活作用を中心とする幾多の榮養素群に對して、糧食とも彈藥と
結核闘病者に對して、糧食とも彈藥とも凱歌を擧げさせるに到るでせう。
結核毒素で衰弱した胃腸細胞及び全身細胞は、若素（わかもと）によつて新鮮な活力を賦與され、これこそ結核克服への根本でありまセン性物質を含み、その効果は單純な胃腸
食慾振興
を生ぜしめます。呼ばれるホルモン比ではありません。
抵抗力強化
かくて健全に消化吸收された榮養分は若素（わかもと）の細胞賦活作用と相俟つて全身の組織を強化し、白血球を顯著に増加して結核菌を征服するのです。咽喉、臓等に飛火する結核併發症も之によつて未然に防ぎ得ます。
微熱消退
若素（わかもと）には解熱の成分が含まれてゐないのに結核特有の微熱が逐日下降して行くのは、全自然治癒力が發揮されて、結核菌の勢力が衰へ、結果に外なりません。之は最も合理的な解熱であります。
愛兒を護るバリケード
上掲の統計圖表を御覽下さい。日本の未來を背負ふべき小さな生命が何故かくも多數に死魔の手にさらはれて行くのでありませう。
最も多い原因は胃腸疾患（腹こわし）であります。乳幼兒の腹こわしは大人の場合と違つて全身的な榮養障碍であり、最も危險なものであります。どうぞ貴女の赤ちやんを胃腸の障碍からお守り下さい。これはお母樣方の重大な戰ひです。若素（わかもと）はその戰ひに、赤ちやんを守る堅固な要塞となるでせう。
腹をこわさなくなる
どんなに授乳に注意を拂つても、體質の弱い赤ちやんは胃腸障害を起し勝ちであります。若素（わかもと）はその脆弱な全身細胞と胃腸細胞に力強い活動力を生ぜしめますから、體質と同時に胃腸も丈夫になつてゆき、兎角危險が多いとされる牛乳その他の人工榮養にもお腹をこわさぬやうになるのでございます。
ぐんぐん發育する
強力なビタミンB、グリコゲン、カルシウム、燐、鐵等の多量の榮養分を含みますから、その綜合的効果は目に見えて血色がよく、ぐんぐん發育して參ります。素晴らしい貴女の赤ちやんを見せて下さい！
若素（わかもと）はこの他、風邪をひかなくするビタミンA・D・發育を促進する
ヘーフエ劑の試驗
若素（わかもと）は純正酸母（ヘーフエ菌劑で、獨逸藥局方にも規定せる如く、鮮かな黃褐色を呈します。澱粉等の混入によりて灰白色を呈するものは、その小量を試驗管内で水に溶かし、一晝夜の沈澱物を生じますと、紫色の沈澱物を生じますが、若素（わかもと）にはかゝる沈澱物が出來ません。
WAKAMOTO
胃腸榮養
若素
わかもと
藥價低廉　一日僅か數錢
錠劑三百錠・粉末九十五瓦　一圓六十錢
わかもと本舗榮養と育兒の會

"自肅"へネオン街の再出發

"心に着る銘仙"形式よりも實踐

軍人優待、朝日分會更に强化

カフエー組合役員會で決定

新京カフエー組合に於てはかねて問題とされてゐたネオン街肅正に對し過般組合定期總會の議題として審議結局役員一任として問題を殘してゐたが、以來新役員は數度會合愼重協議を重ねた後二十六日午後一時記念公會堂に本問題の最後的決定の役員會を開催、左の如く肅正の現れとしての實施案を決定すると共に本問題に對する根本方針として徒らに形式に流るゝことなく所謂「心に銘仙を着、心にエプロンを掛けて」の決意を以て今後國防第一線銃後國民としての赤誠を披瀝すべく最善を盡しさらに組合所屬國防婦人會朝日分會員に對しても一層時局を認識せしめ且つ團結を强固にして之を中軸に組合一丸となつて自肅自戒時局に善處せんとするの申合せをした

一、警察の認可を要するが如き催しものはこの際遠慮すること

一、女給及日本人男子從業員は一日一錢、店主は一日五錢以上の貯金を實行しこれを朝日分會の名によつて國防獻金とすること（二月一日より實施）

一、女給の外出は特に質素の服裝を旨とすること

一、兵士に對しては定價の二割引を以て待遇すること（二月一日より實施）

以上決定役員會を終り續いて同席上に國防婦人會朝日分會役員會を開催、幹事、班長及副班長八十餘名出席の上前記組合實施事項の徹底を促すと共に會員は分會創立の二日を記念するため毎月この日忠靈塔に參拜すること等分會としての實施事項を協議今後一層自肅自戒國防婦人會の使命に一路邁進することを誓約午後五時散會した【寫眞は公會堂に於る朝日分會役員會】

日より中銀、電々、電業、金泰、インピリアル、モデルン森洋行其他市內著名商店にて一齊に賣出しを開始した

レコードも嚴重選擇

挑發的催し撤廢

宿屋下宿飮食店組合も呼應

新京カフエー組合の自肅方針決定に先立ち、大新京宿屋下宿飮食店組合でも廿五日午後大經路組合事務所に於て玉置組合長、赤塚副組合長以下幹事十名出席役員會を開催肅正問題につき協議の結果左の如く決定した

一、軍人に對する特種待遇は制服軍人に對しカフエー喫茶は二割引飮食店一割引とす

二、歌舞音曲の肅正を保ち特にレコードの選擇に意を用ふること

三、ネオンは午後十二時を期し一齊消燈すること

四、衣服はなるべく質素を旨とする

五、國防献金、皇軍慰問金として業者は毎日五錢女給その他使用人は毎日一錢の割合を以て醵出月末献金すること（二月一日より實施）

六、營業者は時局を認識し新聞廣告又は宣傳等刺戟に亘らざるやう注意すること

七、本組合女給雇婦女を一丸として國防婦人會を設け今後出征軍人、傷病兵、遺骨の送迎をなすこと

八、以上各項目の肅正事項を店主のみならず一般從業員に撤底せしめ監督官廳の指導を仰ぎ從業員に修養會を開催すること

國防献金音樂會

ウ女史のピアノ特別出演加へ

愈よ明後日開演

帝國々民教育奬勵會主催本社後援國防献金音樂會は二十九日午後七時から新京記念公會堂で開催するが同音樂會はその收益を國防献金するといふ趣旨に加へ滿洲國軍樂隊が特別出場して目下日本內地をメロディーに塗りつぶしてゐる愛國行進曲をはじめ名曲數篇を吹奏するほか世界的名ピアニスト、ウイツアトマシエフスカヤ女史が出演することゝて各方面に好評をもつて迎へられてゐる、會員券は二十七

白菊小學校の劍道大會

白菊尋常高等小學校が創立三周年を記念して兒童に日本古來の精神を注入する目的で新設した劍道部の初大會は二十六日午後二時より同校講堂にて開催、一同君ケ代奉唱後五年生以上の健兒が木劍體操及び稽古試合に元氣一杯な所を示して同四時校歌合唱を以て閉會した【寫眞は木劍體操】

新京商議、商會總會開催

新制定滿洲國商工會法に依つて合併され新京商工公會を組織、日滿一體となつて商工業發展への途に進むべき兩機關日本側新京商工會議所、滿人側新京特別市商會は何れも全會員に改組の承認を求める爲に總會を廿六日開催した、商工會議所臨時總會は午後三時より滿鐵新京支社にて、市商會定期總會は午前十時より同會にて開きそれぞれ新京商工公會設立に關する議案を上提可決して、こゝに日滿一體の精神より生れた新公會は二月上旬合併調印を行ひ遲くとも四月頃結成することと決定した

國婦、雜誌を募集

北支將兵に發送

國防婦人會新京支部では北支に活躍する皇軍將士の勞苦をねぎらふ爲に新京市內の一般家庭及び各ダンスホール其の他接客業者より月遅れの雜誌を募集してゐたが、此程其の數約一千册に及んだので近日中に北支方面に發送すること〻なり、同會員は其の準備に大童となつてゐるが、一般家庭其の他にとつて少しの努力で偉大なる效果を收め得る同會今回の企てに對し、各方面より好評を博してゐる

保健住宅當選圖案で

模範住宅建設

一般希望者に貸付け

滿洲結核豫防會では二十六日夕刊既報の如く全滿より應募された七十餘點の保健住宅懸賞圖案の中より選りすぐつた入賞者を發表したが、結核豫防會では、この優秀圖案よりヒントを得て一軒一萬圓、全滿で百軒百萬圓の豫算をもつて模範住宅を建築し希望者に貸しつけ一般に保健住宅の普及徹底を圖り、滿洲の住宅問題に新機軸を捲き出さんと意氣込んでゐる、即ちその計畫に依れば新京では南新京に千坪、大同公園に三千坪の土地を選び、約四十軒の模範住宅を解氷と同時に着工する外、興和街に集合保健住宅二十戸の新築をも計畫中である

笠原局長談

滿洲保健住宅に新機軸を齎らさんとする懸賞圖案の審査を終へた審査員笠原營繕需品局長は左の如き審査所感を發表した

集つたものは何れも相當の努力の跡が見受けられて結構であつた、募集の趣旨はどれも衞生保健住宅であつたけれども、實は便利、趣味構造等の全ての方面から見てやはり一個の住宅として完全たるものでなければならぬと言ふ點に於て應募者も隨分苦心されたことゝ思ふ中には唯採光面積の大といふことだけに主眼を置いて煖房能率の點や構造の困難などの點を

無視して徒らにガラス面積を大くしたやうなものも見受けられたけれども、入選の各圖案は何れも之等の點をよく融合して設計が出來てゐる

二等一席以下の圖案は何れも多少の長所短所はあるが之をそのまゝ實行に移しても相當優良のものと思へるが一等當選圖案は大分在來の傳統的考案を破つて新しい工夫を入れた言はば多大の理想を含んだ設計であつて此點は非常に買つてやるべき所だと思ふ、換氣法等に種々器械的な裝置も考へられてゐるのでそのねらひ所は確にいゝが直ちに之を普通家庭に移してウマク使ひこなせるかどうかといふ點に多少の懸念もないではないが、併しこういふことは全ての

進歩の階梯に於ては何時も伴ふ現象であつて住宅の保健生活の快適といふことに就いて生活樣式の近代化といふことは非常な功績のあることだと思ふ、無論今回の募集條件には敷地の形や坪數方向の具體的條件を與へてなかつたから入選圖案がそのまゝあてはまるに困難な場合も多いと思ふが之から滿洲に於ける中流住宅の設計に對しては非常な參考になると思ふ。入選しなかつた圖案の中にも局部的には面白い點も色々あつて應募者諸君の努力に對して多大な敬意を拂ふものである

スケート祭

寒さ酷しく寂寥

戸外保健週間の華スケート祭は二十六日午後六時から西公園に於て開催せられたが、なんとこの日の最低氣温は零下二十八度九分、晝過ぎにも依然零下二十度の下を低迷おまけに六米の寒風が吹きまくつたので觀衆は僅か二百名內外豫定行事の內提灯行列、打揚花火等は取り止め、唯五色のライトに照し出されて中村孃がフリースケーテングの美技を振つてゐた、福引券を手にしてゐた觀衆も途中から次第に數を減らし寔にさゝやかなスケート祭に終つて仕舞つた【寫眞は中村孃のフリースケーテング】

故岩間多惠子さんの

忌明に國防献金

貧民救濟金と共に一千七百圓寄託

北二條通り製材所岩間甲斐之助氏は去る三日夭折した愛孃多惠子さん（十四）の忌明けに際し各方面から寄せられた心からなる香典弔慰金一千七百圓を故孃の生前の意思に副ふやうにと金一千圓を貧民救濟に金七百圓を國防献金として二十六日本社に寄託寄附し時節柄係員を感激せしめた

故多惠子さんは岩間家の一粒種として人も知る舞踊の天才で七才の頃幼稚園時代既に可憐な童謠舞踊で哈市陸軍病院その他を慰問し後小松師につき日本舞踊に專念し九才の頃は「供奴」「越後獅子」「わしが國さ」等を可憐な姿でものし一躍天才的少女として健やかに生長の前途が囑目され父母に伴はれて新京に來てからは藤間勘太郎氏につき日本舞踊を又藤井滿先生の黎明舞踊會で新舞踊を磨き豐かな天分は愈よ冴え全滿各地の陸軍病院傷病兵の慰問或は國防献金、慈善演藝會等に出演すること前後六十數回常にその愛くるしい舞姿は鬼をもひしぐ武者を如何ばかりか和ませ吾等のエンゼル多惠ちやんとどれだけ親しまれて來た事か

今度も舊十二月十一日國防婦女會大經路分會の陸軍病院傷病兵慰問に得意の舞踊で兵隊さんをお慰めすると風邪氣を押して出席し出演前熱の爲二度も昏倒せんとし心配する兩親にも「大丈夫ですよ、御國のため、私等のため命を投げ出して戰はれる兵隊さんのことを思へば少し位の風邪がなんです……」と勇んで舞台に立つたが遂に豫定だけ踊れず中斷して歸宅し床についたまゝ起てず暮にせまつて腦膜炎を併發し一月二日白山公園メソジスト教會の山口牧師に依つて洗禮を受け神の御子となり間もなく病あらたまり三日の黎明遂に兩親始め親戚や牧師さん學校の先生お友達の悲歎のうちに何等苦痛の色もなくにつこりと微笑みながら香り高い花に包まれて神のもとに召されて行つた、多惠ちやんの生涯は僅か十三年、短かかつたとは云へ終始可憐な天使として銃後の奉公に誠をいたし大人も及ばぬ功績の數々には知る人の諦めきれない歎きである

今はなき多惠ちやんに寄せられた悲しみは全滿各地から手紙となり電報となつて山積みされたが何れも感極まり切々肺腑をえぐるが如きものばかり今更生前彼女の優しい心根をうかゞひ得て涙あらたにさせられる

陸軍病院、國防婦人會を始め七十餘對の花輪に飾られ悲歎の嗚咽に讀み得ぬ數々の弔詞に送られて昇天した多惠子さんの靈安かれとは兩親のみならずともいたいけな彼女を知る人の齊しく祈るところである【寫眞は故多惠子さん】

節分近づく

新京神社の豆撒き

立春の前夜二月三日は節分であるが、新京神社では午前九時より厄拂祈願を受付ける由であつて混雜するから早くから御參拜ありたいと希望してゐる、此の日各家庭では豆は健康、誠實に通ずるとて「福は內、鬼は外」と大聲で叫びながら豆撒きをするのが慣しとなつてゐるが

これは宇多天皇の頃鞍馬山の鬼が都を荒した時毘沙門の御示現で七人の博士が七七四十九日の御祈りをして豆で鬼の穴を封じ三石三斗の炒豆で鬼の眼を打潰して災厄を免れたといふ言傳へより來るものとのことであるが實否は詳かで無い

神社の豆撒きは午後七時より祭典開始して氏子總代が年男となつて午後八時と九時半の二回豆を撒くが、當日は多數市民で社頭は賑はふことであらう

賞與を献金

滿洲國官吏消費組合勤務堀越利雄氏は勤務の傍ら同組合に營業してゐる下駄の鼻緒のすげかへをして得た特別賞與金十圓を恤兵金として献金したいと廿六日午後本社に來社したので本社では關東軍へ手續をとつた

誕生日のお祝ひを献金

八島校森山さん

八島小學校五年生森山嘉子さんは二十四日の自分の誕生日にお父さんからお祝ひに何か買つてあげるのだが、自分で選んだらよからうと金六圓を與へられたのを、要るものは兩親から充分に與へられてあり、これ以上求めるのは時節柄心苦しいと自覺し二十六日夕刻本社を訪れ、恤兵金にお加へ下さいと寄託したので本社では關東軍へ献納の手續きをとつた

捜査願二件

廿六日中央通署へ人妻の捜査願二件が送付された—本籍廣島縣安藝郡船越町八七六職工宮本健治氏（四七）妻女キヨノさん（三六）は廣島美容學校を卒業後美容院を開業してゐたが、經營面白からず負債が重なつてそれを原因に夫と老いた母及二人の子供を捨て二年前昭和十年八月末子道子當時七才を連れ無斷家出渡滿大連市平和街六十五番地に佐藤喜代子と變名すみれ美容院を開店營業中市內春日町大タク營業所事務員加賀見良三郎と情交を結ぶに至つたが、さらに昨年八月加賀見が新京に移轉することゝなつて後を慕ひ來京したものである、目下市內に在住中と思はれてゐるが夫健治氏よりは「無情な女につきいさゝかの未練もないが、連れ出した道子を探し出して下さい」と認めてあつた

福岡縣嘉穗郡鎭西村大字ウルノ坑今仁保氏の妻女トシ子さん（二七）は夫と意見が會はぬとあつて去る十五日午後七時頃無斷家出したが、トシ子さんは元藝妓稼業常に滿洲にあこがれてゐたもので新京に來たらしい形跡に夫より捜査願出、尚本人は左顔に指で押したやうなホクロのあるのが特徴である

產業部農務司長五十子卷三氏は、その協和會服のポケットに甚だ古風な矢立てと判取帳みたいな和紙橫綴の帖面を入れてゐる▼訪客、宴會のお客の前にそれが取り出されお客は一筆振はねばならんといふことに相成る▼その帖面を名付けて「交友簿」といふのだが氏の所にはすでにそれが積つて十三册とかに及んで居る由、氏に言はせると「日記帳代りになるよ」との事だから一筆振つた諸君はうまうまと氏のために日記を書いてやつたことに成つて居るわけである

けふの天氣　南西の風晴後曇
日の出　前八時二分
日の入　後五時四一分
きのふの氣温　最高零下七度四　最低零下一九度九

冬の婦人心得 その一

生理的保溫法と人工的保溫法の差別檢討

うが つたことをいふ人がありまして、曰く、『良人にきらはれる妻の九十パーセントまでは、奇妙に、その身體が冷症だ……云々……』とて、續いて、ある微細なる點に亙つて解説をあたへてゐます。どうも、そのまま紙上にうつす事は憚かられますが、一方、專門醫の話をうかがひましても冷性の婦人には、いはゆる婦人病の傾向が多く、じかめ顔と冷性はつきものだと申されてゐます。呑い表情が遂に夫婦仲を面白くなくするのは免かれない事であります。

冷性 のなほしかたに、次の二通りかあります。

一ツは、中將湯のやうな振出藥をのんで、體內の血行を旺盛にしてあたためる法、一ツは、懷爐、湯タンポを入れるか、または炬燵を用ひて溫かくする法であります。どれをえらばれるのも、みなさまの御自由でありますが、外からの火力で、ほんの一時だけあたたかくしたとて、火が遠ざかれば、すぐに、もとのひややかなる身體に戻る點はどなたもお判りでありませう。

中將 湯をのんで、體內からホカホカと溫たかくなる場合は、ふとんから起きて、朝霜を踏むみちを歩いても、中將湯の保溫は力強くのこつてゐます。いくら夜のうちだけ、汗ばむほどの暖房裝置でゐても人工的な保溫であつては、ひとたび、外部の冷氣にふれたら、それこそ寒氣が何倍にもなつてゾクゾクと襲ふてきます。

むか しから、朝鮮には、こんな奇譚がつたへられてゐます。山で、何百年といふ野生人蔘をみつけたとき、雪のふつてゐる時分だと人蔘のまはりの雪は、人蔘の活氣でうすくとけてゐる――云々。科學者は、この話を、一口に架空談ときめてゐました。ところが、最近の研究では、人蔘のもつ一種の放射物質が、積雪を薄らげるちからも考へられるやうになりました。この紙上には省略いたしますが、中將湯には、人蔘におとらぬ貴重な植物が色々配伍されてゐます。注目すべき點は製造工程が、生の植物のときの有效成分『人蔘の放射能に等しき』を完全に保たせるやう特別の乾燥法であります。

冬の 御婦人のおからだは、代表的皇漢藥として、西洋式な藥物が、とても足下へも及ばぬ特別なる效力をもつところの中將湯におまかせください。冷込――こしけ、血の道、産前産後の體力滋養に、中將湯ほどキクものはありません。